INAX

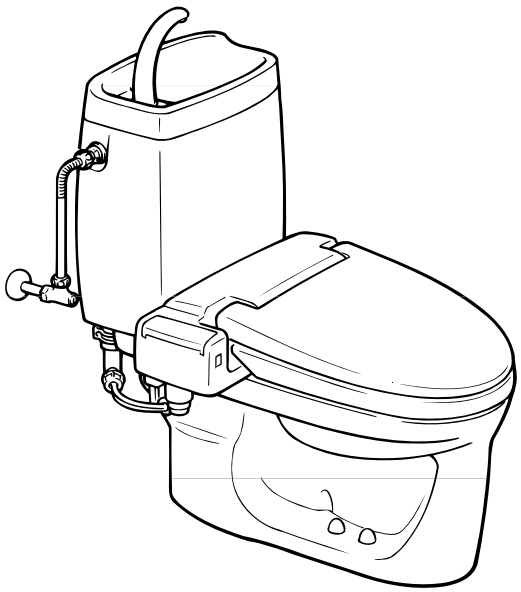
Shower toilet

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

保証書付
（別添）

コンティス
シャワートイレ



もくじ

各部の名称
●各部の名称 …… 1
●操作部の名称とはたらき …… 3

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）…… 4

特長 …… 7

お使いになる前に確認してください …… 9

ご使用方法
●ご使用前に準備してください
●操作は簡単です
（便座）（温水）…… 11
（脱臭）…… 12
（シャワー）…… 13
（チャーム）…… 14
（ドライ）…… 15
（流す）（そうじ）…… 16
（節電）…… 17
●知っておいていただきたいこと …… 19

お取扱い上の注意（必ずお読みください）…… 22

お手入れ方法
●日頃のお手入れ …… 29
●便フタを外して掃除する場合 …… 31
●脱臭効果が弱くなった場合 …… 32
●ストレーナーの掃除 …… 33
●リモコンのお手入れ …… 34

長期間使用しない場合
●長期間使用しないときの準備 …… 35
●再び使用するときの操作（試運転）…… 36

冬期凍結の恐れがある場合 …… 37

修理を依頼される前に
●故障かなと思ったら …… 39

アフターサービス
●修理・ご相談について …… 40
●定期点検のおすすめ …… 40
●保証書と保証期間 …… 41

仕 様 …… 42

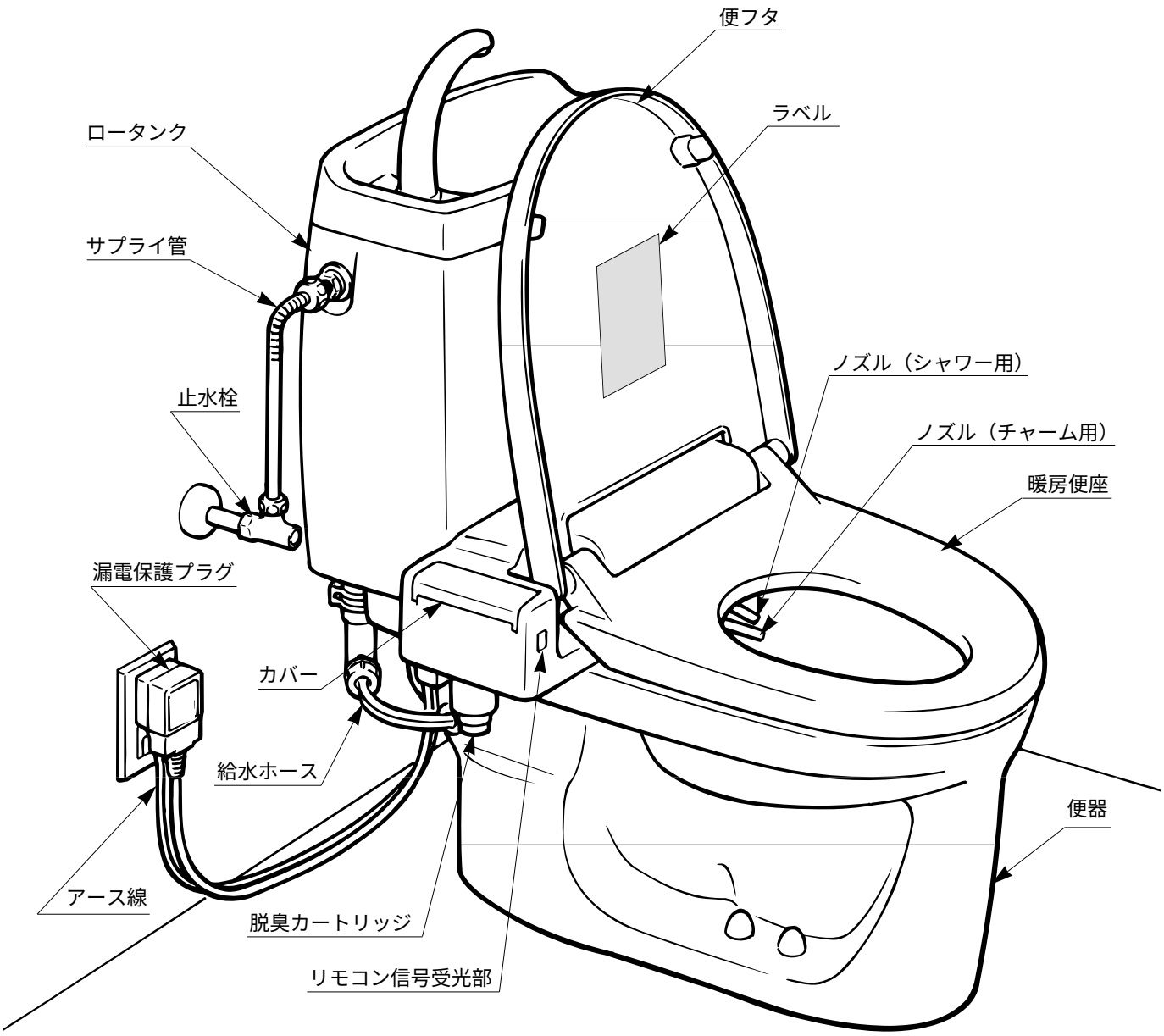
別売品のご案内 …… 43

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

各部の名称

《各部の名称》


便フタ
ラベル
ロータンク
サプライ管
ノズル（シャワー用）
止水栓
ノズル（チャーム用）
暖房便座
漏電保護プラグ
カバー
給水ホース
便器
アース線
脱臭カートリッジ
リモコン信号受光部

■ロータンク内部

手洗無の場合
手洗吐水口
(手洗付の場合)
ロータンクフタ
リモコン
(☞3ページ)
ボールタップ
ストレーナー
流せるもん
洗浄ハンドル
操作部
(☞3ページ)
浮玉
鎖
オーバーフロー管
フロート弁

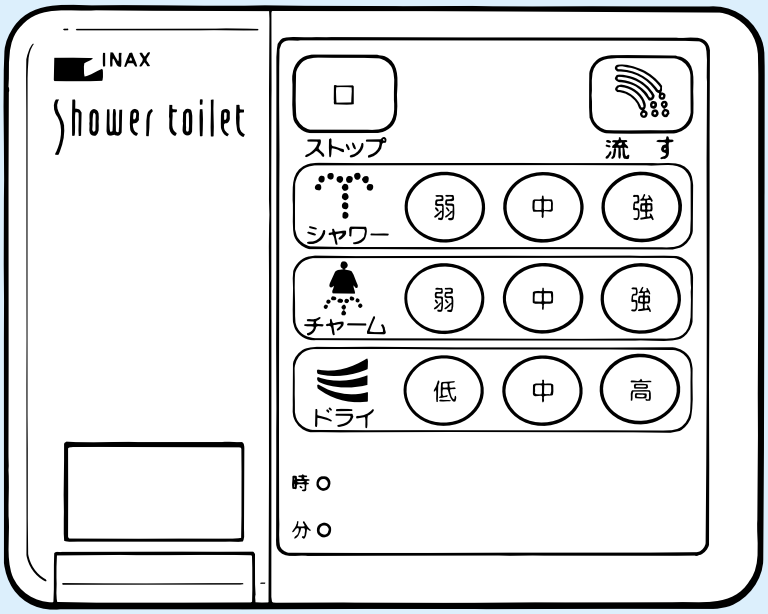
《操作部の名称とはたらき》

■リモコン

ストップ
●シャワー●チャーム●ドライの動作が止まります。

シャワー
おしりを洗うときに使用します。(☞13ページ)

流す
便器内洗浄をするときに使用します。(☞16ページ)



チャーム（女性専用）
ビデ洗浄のときに使用します。(☞14ページ)

ドライ
ぬれた部分を乾かすときに使用します。(☞15ページ)

時・分
時計の時刻を合わせるときに使用します。(☞12ページ)

送信部

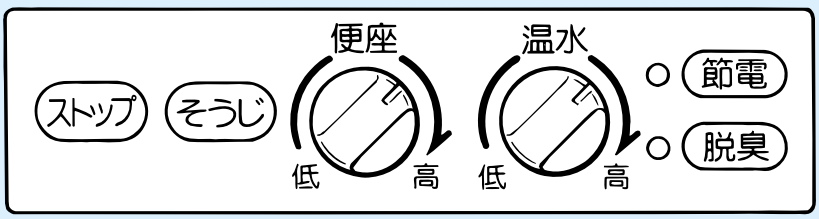
■操作部

ストップ
●シャワー●チャーム●ドライの動作が止まります。

そうじ
ノズルの掃除に使用します。(☞16ページ)

便座
暖房便座の温度を調節します。(☞11ページ)

温水
温水温度を調節します。(☞11ページ)



節電
セット後6時間節電します。節電は毎日繰り返されます。(☞17ページ)

脱臭
脱臭機能を入／切します。(☞12ページ)

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

・・・・ 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

・・・・ 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

・・・・ 「分解してはいけません！」

・・・・ 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

・・・・ 「指示した場所に触れてはいけません！」

・・・・ 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

・・・・ 「アース線を接続しなさい！」

・・・・ 「漏電保護プラグをコンセントから抜きなさい！」

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースの取付けは、電気工事店にご相談ください。

⚠注意

バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。

便座やカバーが破損した場合、コンセントから漏電保護プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電・火災の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

⚠注意

電源コードや漏電保護プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。

漏電保護プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の漏電保護プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショート・発火の原因となります。

便フタやカバーの上に乗らないでください。
※破損してけがをすることがあります。

交流１００V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、ドライスイッチを「低」にしてご使用ください。
※高温でのドライはヤケドの原因となります。

上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショート・発火の原因となります。

ロータンクや便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。

漏電保護プラグにほこりが付着したら必ずふき取ってください。
※火災・感電の原因となります。

特長

あらゆる機能を集結させて、快適なトイレ空間を追求するコンティスシャワートイレ。
このシャワートイレには、次のような特長を備えています。

■おしりを清潔に。シャワー洗浄

洗浄水がシャワー状になっておしりを洗います。おしりのほぼ真下から洗浄水が出ますので洗浄力に優れ、しかも感触がとてもソフト。
おしりを清潔にすると同時に適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。(☞13ページ)

■やさしいビデです。チャーム洗浄

女性専用のシャワー洗浄です。女性のデリケートな部分を温かい洗浄水がソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心して使用できます。
小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。
(☞14ページ)

■洗ったあとはさっぱりと。ドライ機能

洗浄の後、スイッチひとつで温風が吹き出し、おしりをさっぱりと乾燥させてくれます。清潔で、しかもお風呂上りのようなそう快感が得られるこの機能は、特に痔疾の方に喜ばれています。(☞15ページ)

■あとの人にも快適。脱臭機能

人が座ると同時にニオイを吸い込んで除去します。トイレ室内はいつも快適空間。(☞12ページ)

■スイッチを押すだけで便器を洗浄。便器自動洗浄

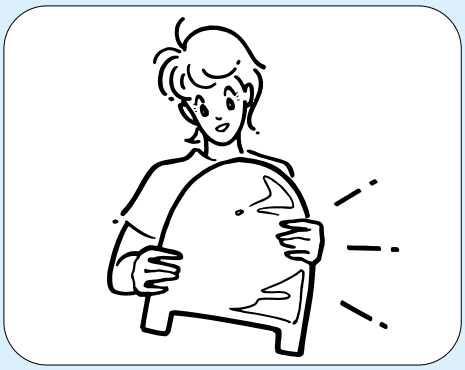
リモコンの流すスイッチを押すだけで便器洗浄を行うことができますので、座ったままの操作がラクにできます。
(☞16ページ)

■安全への配慮。漏電保護プラグ

シャワートイレは電気製品です。水を使用する場所でもあり、万一の漏電に対して電源コードに漏電保護プラグがついています。

■お手入れ簡単。便フタワンタッチ着脱

狭い場所はお手入れがたいへん。でも、このシャワートイレは便フタが簡単に外せます。しかも便座と本体のすき間が広くてお手入れラクラク。(☞31ページ)

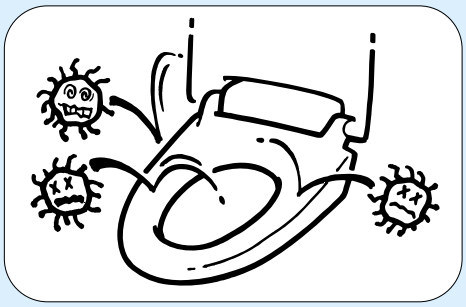


■ノズルがきれいで気分もすっきり。ノズル掃除

スイッチひとつでノズルを洗浄します。新鮮な気持ちでシャワー洗浄ができます。(☞16ページ)

■清潔。抗菌樹脂・抗菌シート・抗菌便器を採用

ノズルと便座に抗菌樹脂を、リモコンのスイッチパネルには抗菌シートを、便器には抗菌便器を採用しました。
これにより黄ばみ、ニオイの原因となる雑菌の繁殖を抑えることができます。



■使わないときはキッチリ節約。節電タイマー機能

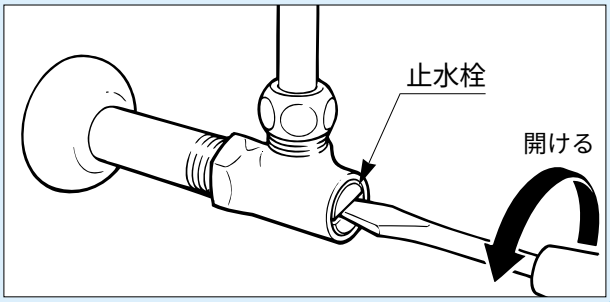
トイレを使用しない夜間など、節電タイマーをセットしておくと消費電力を抑えて節電できます。(☞17ページ)

お使いになる前に確認してください

シャワートイレが設置されてから、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

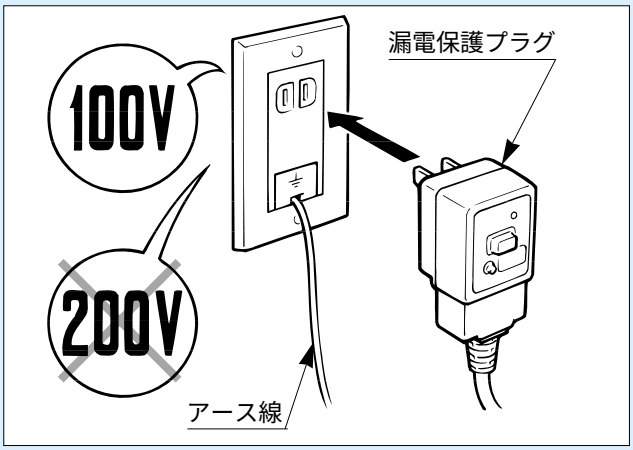
1．止水栓は開いていますか？

止水栓が開いていることを確認してください。
もし、閉まっていたら左に回して開けてください。
開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。

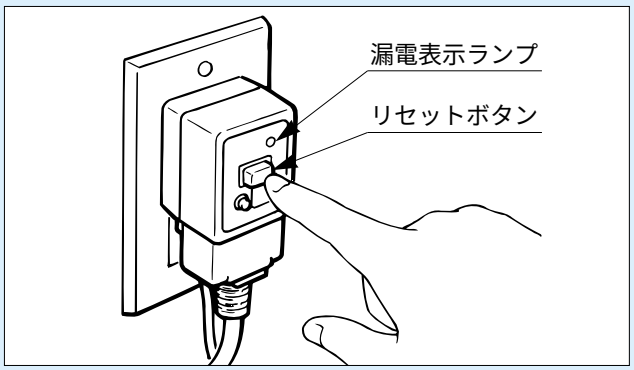


2．漏電保護プラグとアース線を確認します。

1. アース線（緑色）をコンセントのアース端子に接続します。
2. 便座に触れないようにして漏電保護プラグを交流（AC）100Vのコンセントに根元まで確実に差し込みます。
   このとき、漏電保護プラグの漏電表示ランプが点灯していないことを確認します。



もし、点灯していれば漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。



注意

便座に触れたままコンセントに漏電保護プラグを差し込まないでください。シャワーが出なくなることがあります。
シャワーが出ない場合は、便座に触れないで漏電保護プラグを再度差し込んでください。

⚠ 警告

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースの取付けは、電気工事店にご相談ください。

⚠ 注意

交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。

※ 漏電保護プラグとは、シャワートイレ内部で万一、漏電が起こった場合、電気を遮断して漏電表示ランプを点灯させて知らせる安全装置です。

3.ためしてみましょう（試運転）

1.リモコンの流すスイッチを押すか、洗浄ハンドルを操作して2～3回便器内洗浄を行います。（温水タンク*へ給水します。）

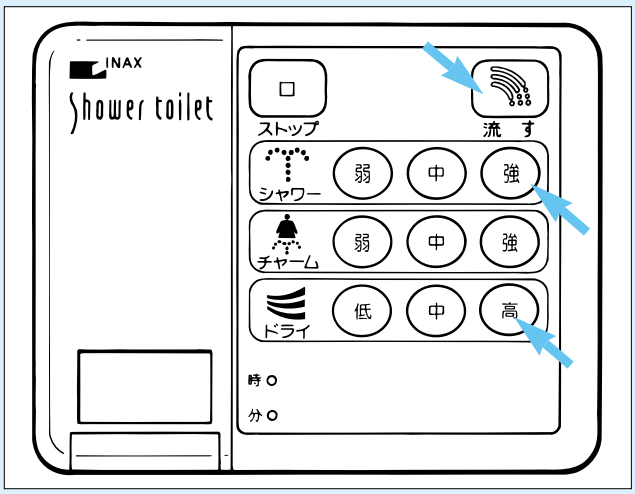
2.腕を便座にのせたまま、リモコンのシャワースイッチ「強」を押します。

3.本体からノズルが伸びて、先端から洗浄水が噴出しますので、ノズルの先端に手をかざして洗浄水を受け止めます。
洗浄水を止めるときは、ストップスイッチを押します。

4.便座に触れたままドライスイッチ「高」を押して温風が出ることを確認します。
温風を止めるときは、ストップスイッチを押します。

※ シャワートイレには、人が便座に座ったことを検知する**着座センサー**が付いていますので、シャワー、チャーム、ドライは、便座に触れていないと作動しません。

*：温水タンクとは、シャワー洗浄やチャーム洗浄に使用する水を貯めておき、この中で温水にするタンクのことです。温水タンクへの給水は、リモコンの流すスイッチを押すか、洗浄ハンドルを操作して便器内洗浄をしたとき、ロータンク内への給水と同時に行われます。



ワンポイント

便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合
水滴などで濡れる場合がありますが、安全面については心配ありませんので、できるだけこまめにクリーニングして清潔にご使用ください。
当社指定のアクセサリーからお選びください。（☞43ページ）
※他社商品や不適切なカバーによっては着座センサーが入り放しになったり、温風口をふさいだりして不具合が生じる場合があります。

ご使用方法

《ご使用前に準備してください。》

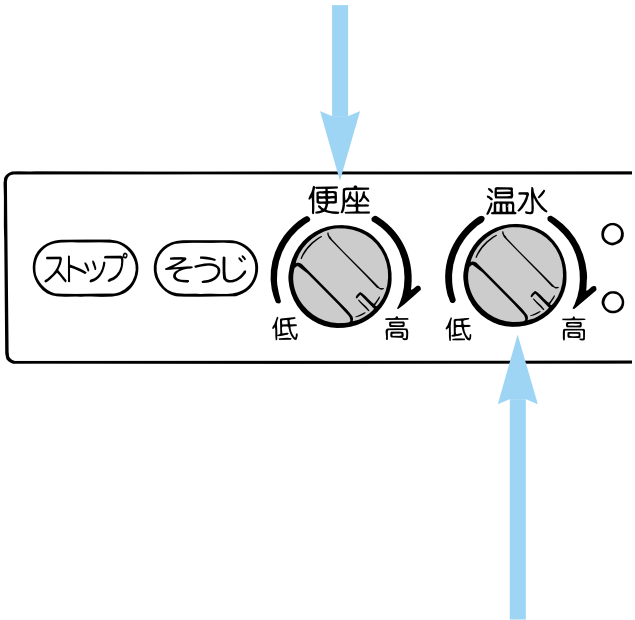
シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■便座の暖めかた

便座ダイアルを「高」側に回します。

ダイアルを「高」側に回すと温度が上がります。
ダイアルを「低」側に回すと温度が下がります。

※ 便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10～15分前にダイアルを回して調節しておけば、快適にご使用できます。



■洗浄水の温めかた

温水ダイアルを「高」側に回します。

ダイアルを「高」側に回すと温度が上がります。
ダイアルを「低」側に回すと温度が下がります。

※ 洗浄水はすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にダイアルを回して調節しておけば、快適にご使用できます。

※ シャワーまたはチャーム洗浄を連続して使用する際は、温水タンクに水を補給する必要があります。リモコンの流すスイッチを押すか、便器の洗浄ハンドルを操作して便器内洗浄を2～3回行ってください。

⚠ 警告

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座ダイアルを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

ちょっと便利な機能

■便座ヒーターオートOFF機能について

このシャワートイレには、座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能がついています。下記の要領でセットしてください。

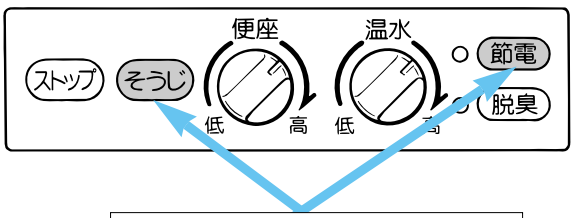
※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります。

※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

●セットおよび解除方法

そうじスイッチと節電スイッチを同時に6秒以上押し続けます。

※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。



同時に6秒以上押します。
（セット完了時、電子音が鳴ります。）

■脱臭機能の使いかた

1 脱臭スイッチを押して「入」（ランプ点灯）にします。

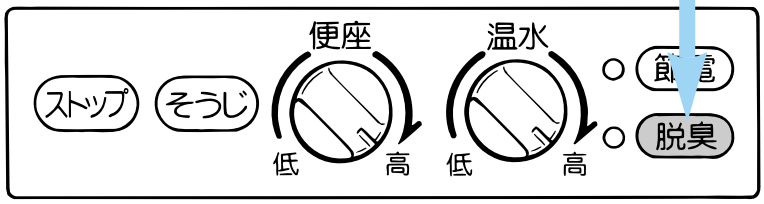
便座に座ると脱臭を開始します。
便座から立ち上がって約１分後、自動的に停止します。

※ 本体側部にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞32ページ）

2 脱臭機能を使用しない場合は、脱臭スイッチを押して「切」（ランプ消灯）にします。

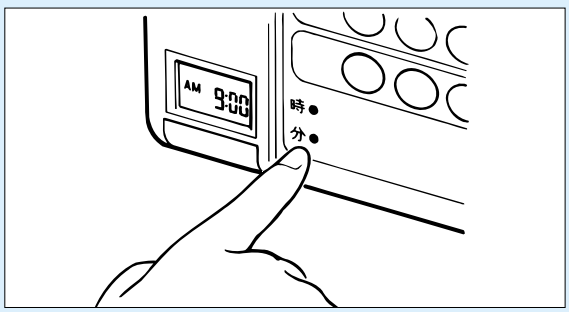
※ 漏電保護プラグをコンセントに差し込んだとき（電源投入時）は自動的に「入」になります。

※ 便器内のニオイを吸収・除去します。



時計の合わせ方

1. 表示部右側の「時」スイッチを押し続けて、合わせたい数字になったら指を離します。
このときAM（午前）、PM（午後）に注意してください。
2. 「分」スイッチを押し続けて、合わせたい数字になったら指を離します。



《操作はかんたんです。》

■おしりの洗いかた（シャワー洗浄）

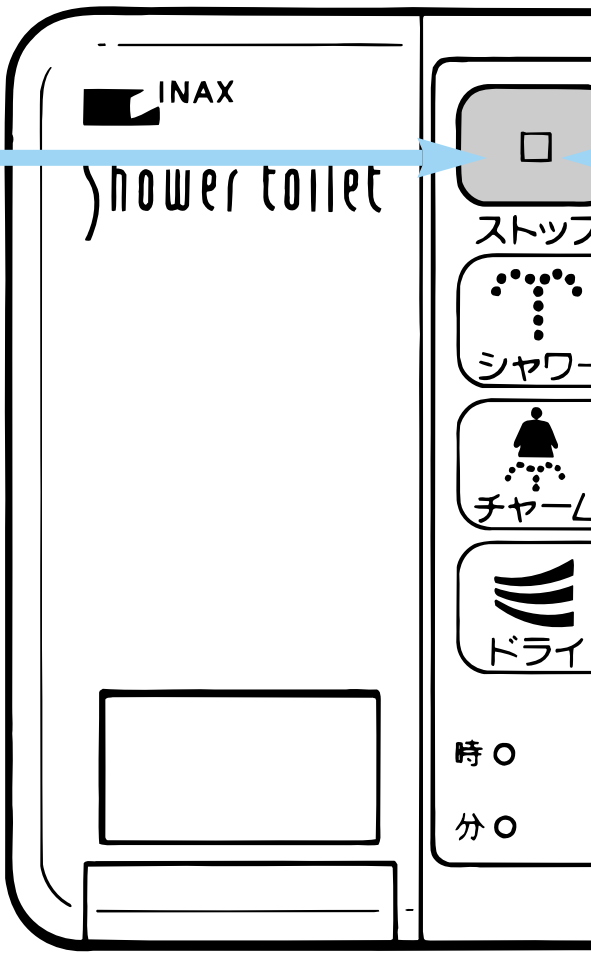
1 便座に座って、シャワースイッチのいずれかを押します。

ノズルの先端から洗浄水がでて、おしりを洗います。
洗浄水の強さは「弱」・「中」・「強」から選んでください。

※ 洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。（☞18ページ）

2 洗浄水を止めるときはストップスイッチを押します。

※ シャワー洗浄は、1分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。



注意

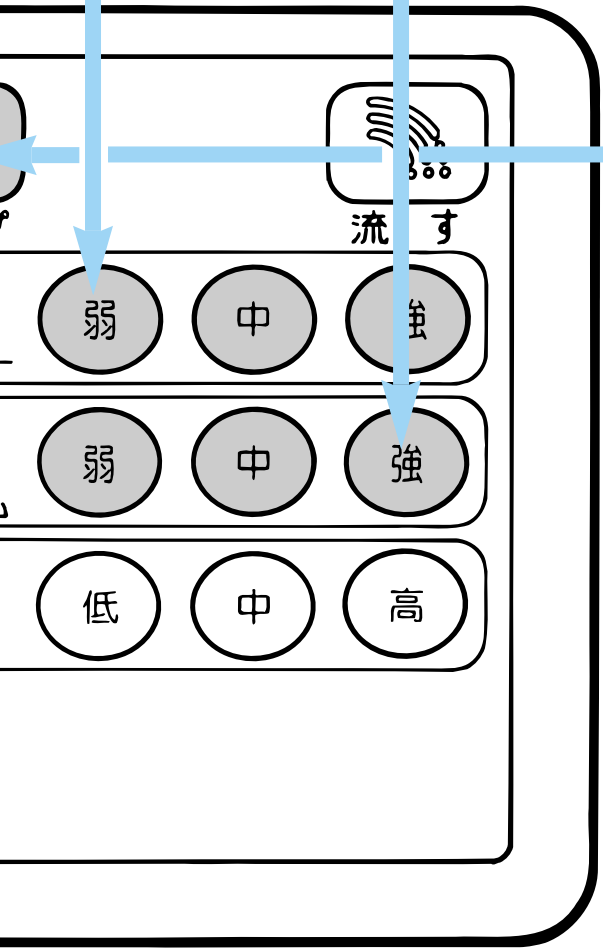
温水タンクに水が入っていないと洗浄水は噴出しません。この場合は流すスイッチを押すか、便器の洗浄ハンドルを操作して温水タンクに給水してください。

参考

〈便秘の方へ〉
用便をする前に洗浄強さを「中」または「強」にして肛門部周辺をマッサージしますと、洗浄水の軽い刺激により自然なお通じが期待でき、便秘解消に優れた効果を発揮します。

〈痔疾の方へ〉
洗浄強さを「弱」にしてご使用ください。便秘の場合と同じように用便前にマッサージすると、無理のない感じでご使用できます。

■ビデの使いかた（チャーム洗浄）



1 便座に座って、チャームスイッチのいずれかを押します。

ノズルの先端から洗浄水がでて、女性のデリケートな部分を洗います。
洗浄水の強さは「弱」・「中」・「強」から選んでください。

※ 洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。（☞18ページ）

2 洗浄水を止めるときはストップスイッチを押します。

※チャーム洗浄は、1分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

注意

- チャーム洗浄はあくまでも洗浄用なので避妊の効果はありません。
- 温水タンクに水が入っていないと洗浄水は噴出しません。この場合は流すスイッチを押すか、洗浄ハンドルを操作して温水タンクに給水してください。

参考

女性専用のビデ洗浄です。
女性のデリケートな部分を温かい洗浄水がソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心してご使用できます。
小用の後や汗をかいたとき、また生理中、妊娠中、出産後などに使用しますと、不快感をやわらげます。

■温風乾燥の使いかた（ドライ）

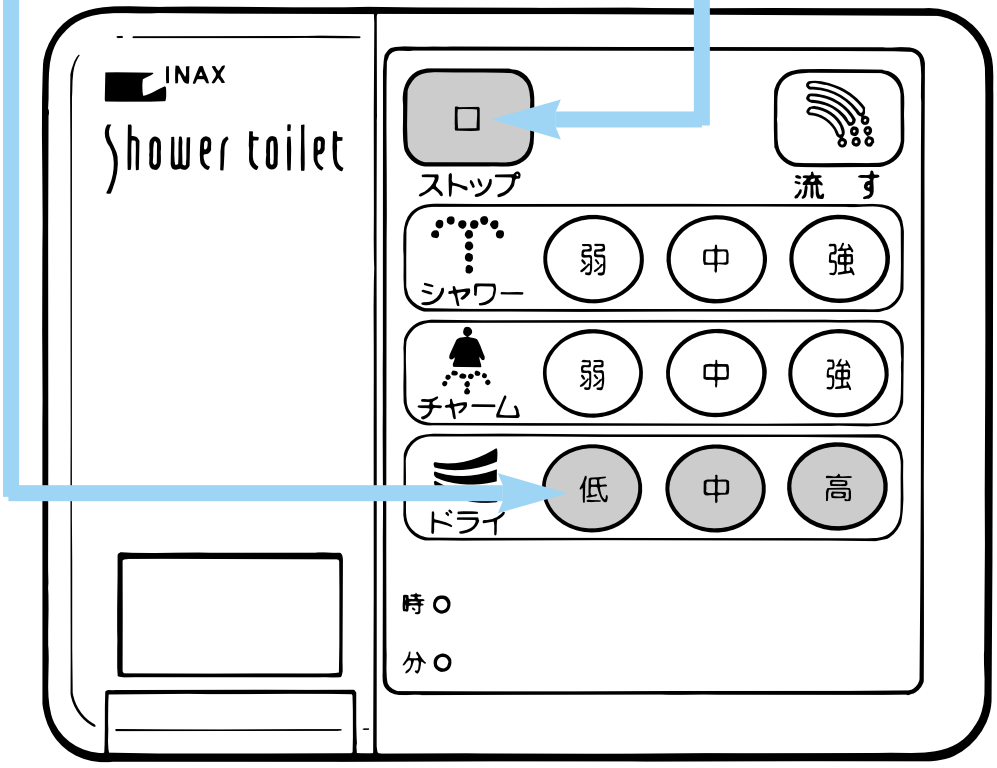
1 便座に座って、ドライスイッチのいずれかを押します。

温風がでてきて、洗浄水で濡れた部分を乾燥します。

温風温度は「低」・「中」・「高」から選んでください。

2 温風を止めるときはストップスイッチを押します。

※ 温風乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。



⚠ 注意

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、ドライスイッチを「低」にしてご使用ください。

※高温でのドライはヤケドの原因となります。

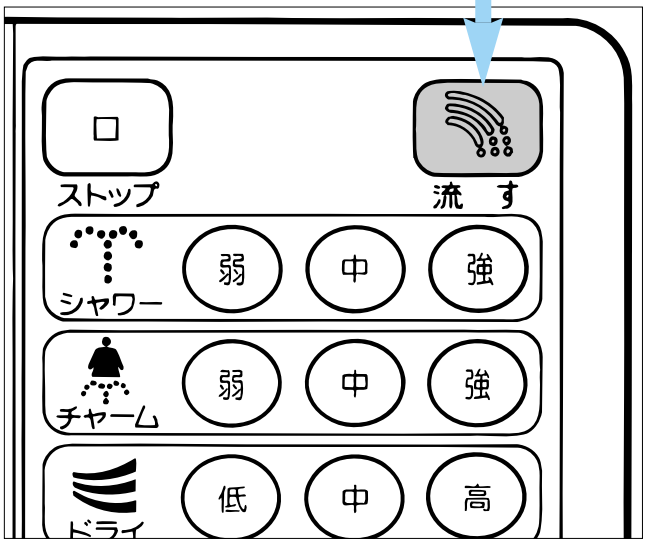
参考

洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取っておいてからドライスイッチを押せば、素早く乾燥できます。

■便器洗浄について

便器洗浄には2通りの方法があります。
1. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う“**便器自動洗浄**”。
2. ロータンク側面の洗浄ハンドルを操作して行う手動洗浄。（停電時などに使用します。）

流すスイッチを押します。



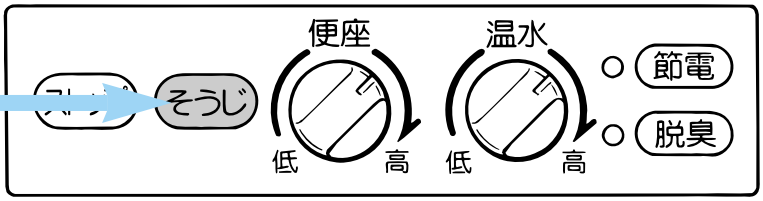
■ノズルそうじのしかた

ノズルを洗浄したいときは、そうじスイッチを押します。

ノズルが本体に収納されたまま3秒間洗浄します。このときノズル付近から水が出ます。

※ このシャワートイレはオートクリーニング機能付で、シャワー・チャーム洗浄後、自動的にノズルを洗います。

※ ノズルを引き出してご自分でも掃除できます。29ページをご覧ください。



■節電タイマーの使いかた（節電スイッチ）

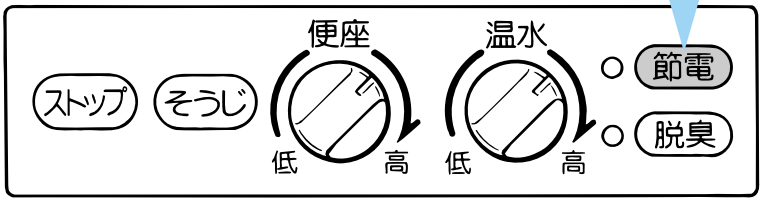
1 節電をするときは節電スイッチを「入」にします。

スイッチを入れてから6時間、温水温度と便座温度を下げて、節電します。

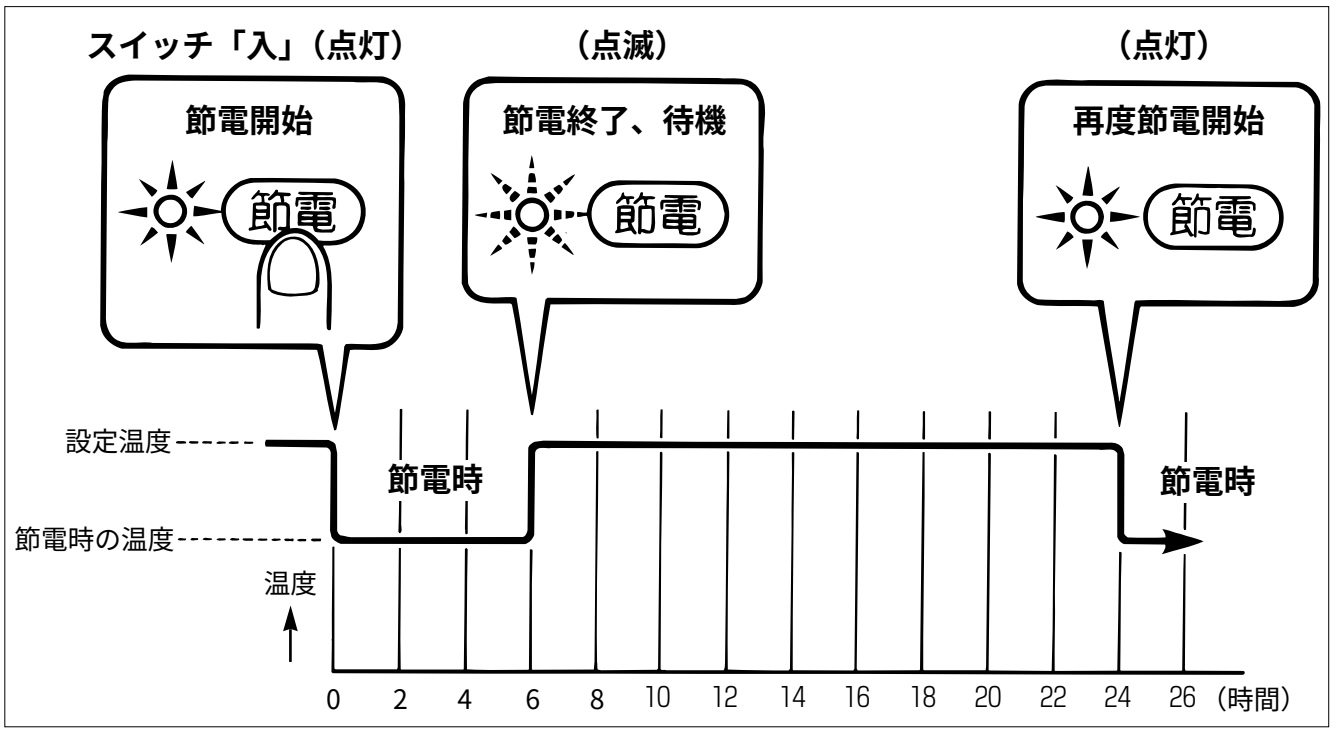
2 節電を切るときは再度、節電スイッチを「切」にします。

ランプ点灯：節電中
ランプ点滅：節電待機（通常使用状態）
ランプ消灯：節電タイマー「切」

※ 便フタを閉じておくと節電に効果的です。



※ 6時間たつと自動的に機能はもとの状態に戻ります。
※ 一度スイッチを入れるとスイッチを切るまで24時間ごと（毎日同じ時間から）に節電を繰り返し行います。



注意

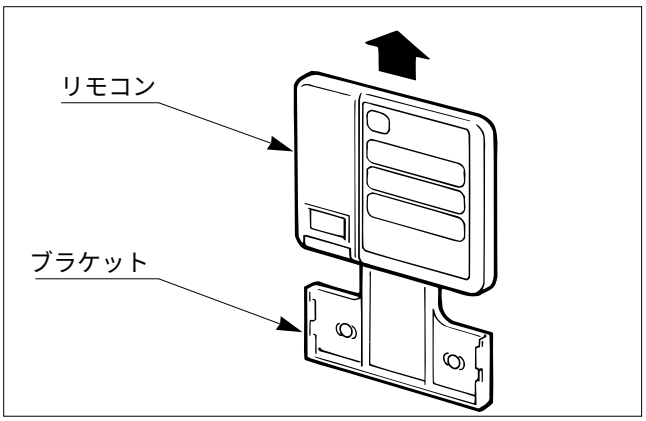
節電中にシャワートイレをご使用になったとき、“ 温水や便座の温度が低いな ” とお感じになったら、一度節電スイッチを「切」にしてから温度調節を行ってください。
この場合、節電タイマーが切れますので、ご使用後セットしなおしてください。

■洗浄強さ「弱」「中」「強」の設定変更のしかた（シャワー・チャーム）

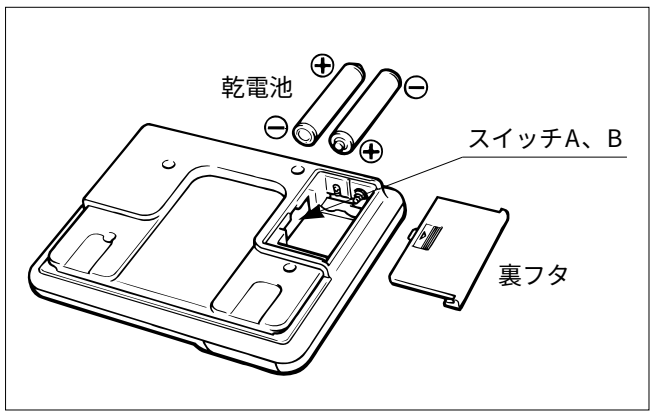
シャワー・チャームは、シャワートイレ本体内部に**6段階**の洗浄強さを持っています。リモコンは、この中から**3段階**を選んで、弱いほうから「弱」「中」「強」の設定をしています。

洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏側の洗浄強さ切替スイッチにより、下記の組み合わせにしたがった設定に変更することができます。以下の要領でお好みの設定にしてください。

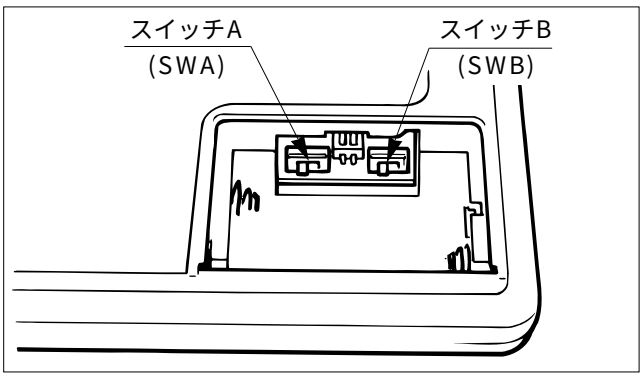
1 リモコンを持ち上げてブラケットから外します。



2 裏フタを外し、電池を取り出します。



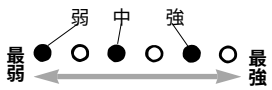
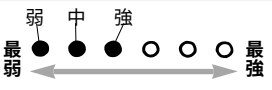
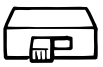
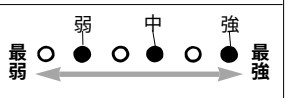
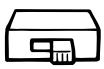
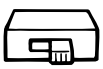
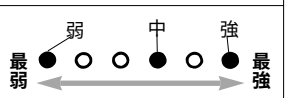
3 スイッチA,Bを軽くシャープペンシル等で切り替えます。



注意

スイッチを切り替えるとき、力を入れすぎるとスイッチが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

●：設定される洗浄強さ

	スイッチA	スイッチB	シャワートイレの洗浄強さ
1			
2			
3			
4			

購入時は、4 の洗浄強さに設定してあります。

4 電池を入れ、裏フタをはめてブラケットに取付けます。

※ 電池のプラスとマイナスを間違わないようにしてください。

5 時計の時刻を合わせます。

（☞12ページ）

《知っておいていただきたいこと》

着座センサーがついています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押しても洗浄水が噴出しないよう、着座センサーがついています。したがって便座に座らないとシャワー、チャーム、脱臭の各機能がはたらきません。

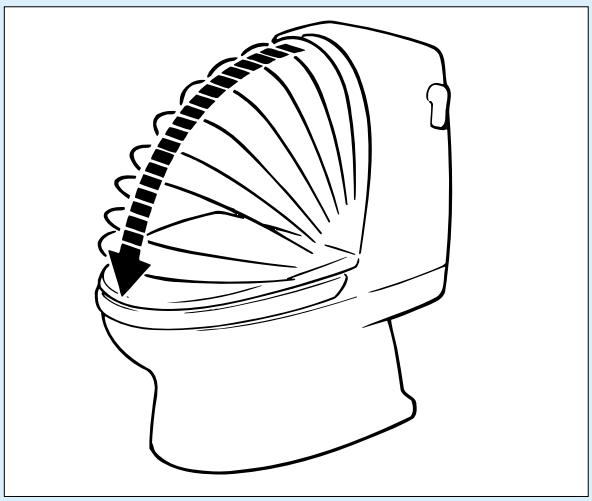
便座に座っているときに停電し、そのままの状態で停電が直った場合、シャワー等の操作ができない場合があります。こんなときは便座に触れないようにして、コンセントから漏電保護プラグを抜いて差しなおしてください。

ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで離して使用してください。

ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。
ただし、強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

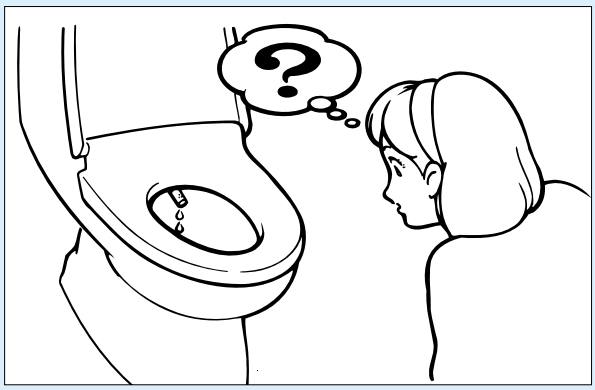


はじめの頃、温風がすこし臭うかも知れません。

新しいうちは、温風がすこし臭うことがありますが、ご使用とともに消えますので、ご心配はありません。

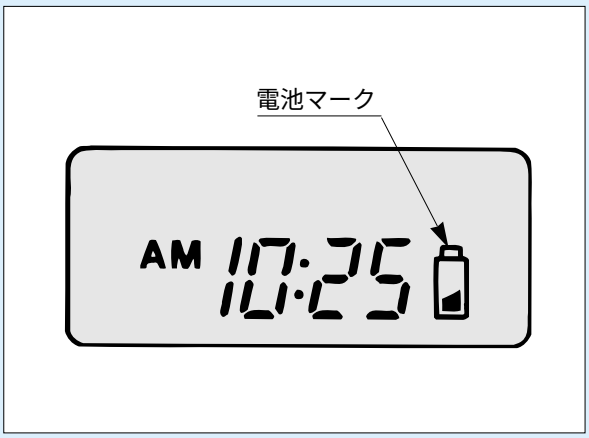
ノズルの付近から出る水は？

- 洗浄の前後にノズル付近から水が出ますが、これはノズルをクリーニングするための水です。
- 洗浄後、ノズルがもとの位置に戻ってから数分間、水滴が落下することがありますが、これはノズル内の残留水が自然に排水されているものです。



リモコンについて

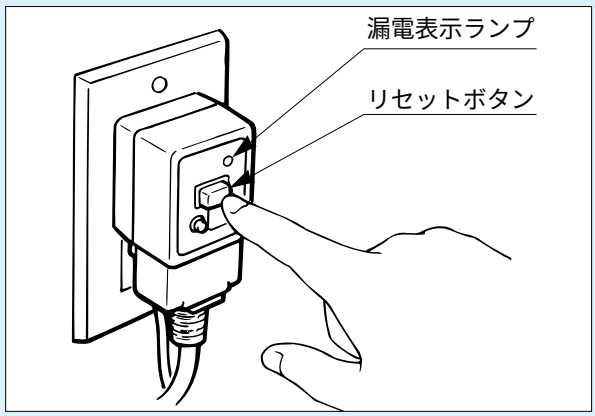
乾電池の寿命が近づくと、液晶表示部に電池マークを点滅表示します。電池マークがでたらお早めに新しい電池に交換してください。



（電池交換は☞32ページ）

漏電表示ランプが点灯したら

- 本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、漏電保護プラグの「漏電」表示ランプを点灯させます。
- 漏電表示ランプが点灯したときは、漏電保護プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込み、リセットボタンを押してください。それでもランプが点灯するようであれば、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。



脱臭ファンについて

便座に座るとブーンという音がします。
これは脱臭ファンの作動音です。

温かい洗浄水の量と温度は？

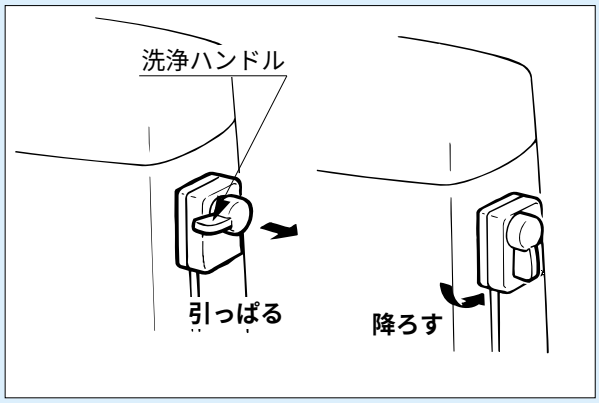
●温水タンクの容量は、2.4 Lです。
シャワーまたはチャーム洗浄を長時間使用しますと洗浄水の温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、便器の洗浄ハンドルを1～2回操作して便器内洗浄を行い、3分間程度待ってから再度使用してください。

●洗浄水の温度は、ダイアルの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
温水タンク内制御温度：約30～40℃
冬期には冷水（約5℃）から適温（約40℃）になるまでに約10分間かかります。

流せるもんについて

自動洗浄の作動中に停電すると、洗浄ハンドルが途中で止まってしまいます。そのままでは洗浄水が流れ放しになってしまいますので、以下の手順にしたがってハンドルを元に戻してください。

(1)洗浄ハンドルを引っ張りながら、下に降ろして洗浄水を止めます。
このとき洗浄ハンドルは、通常よりも少し浮いた状態になります。



(2)停電が終わりましたら、リモコンの流すスイッチを押して作動させます。
本体内部のモーターが作動し、洗浄ハンドルが通常の位置まで戻ります。

お取扱い上の注意

■安全のために守ってください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座スイッチを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースの取付けは、電気工事店にご相談ください。

水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。

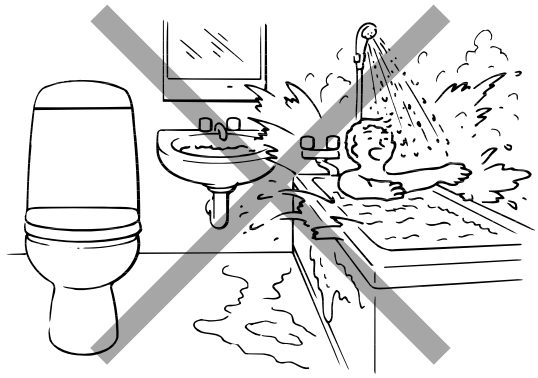
⚠注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電・火災の原因となります。

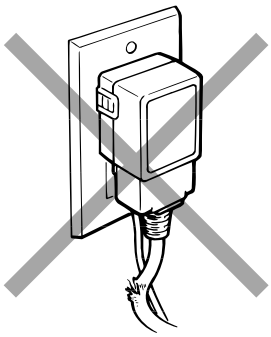
■安全のために守ってください。

⚠注意

バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



電源コードや漏電保護プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。



上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショート・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

便座やカバーが破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。

漏電保護プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の漏電保護プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショートして発火することがあります。

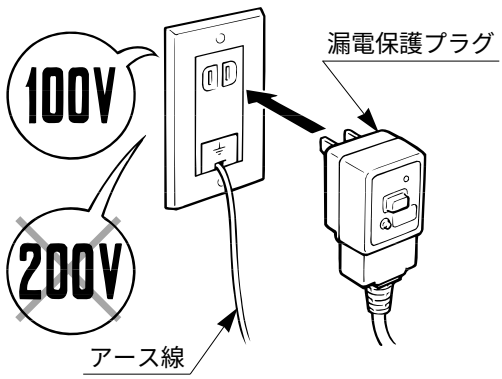
便フタやカバーの上に乗らないでください。
※破損してけがをすることがあります。

⚠注意

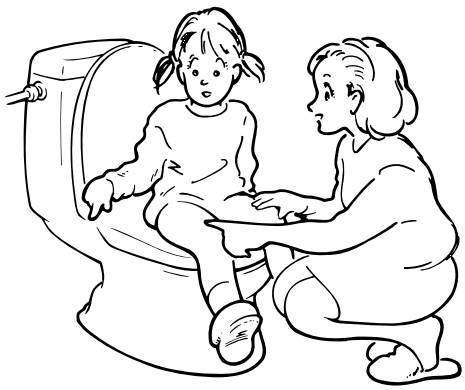
ロータンクや便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、ドライスイッチを「低」にしてご使用ください。
※高温でのドライはヤケドの原因となります。

交流１００Ｖ以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように充分に注意してあげてください。

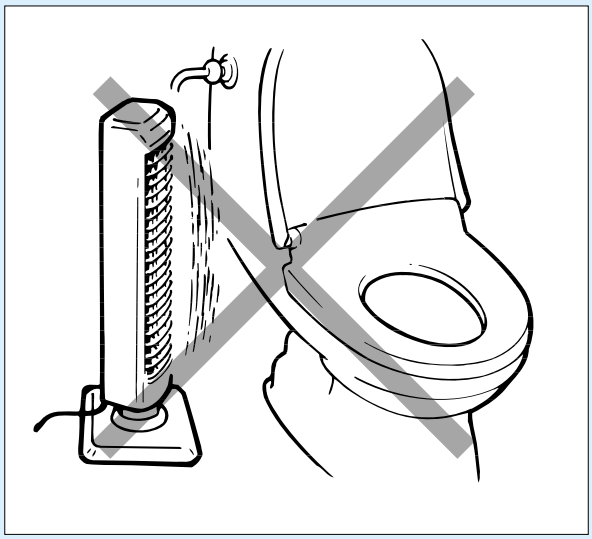


ご使用中に普段と異なる音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・㈱INAXメンテナンス・お客さま相談室にご連絡ください。

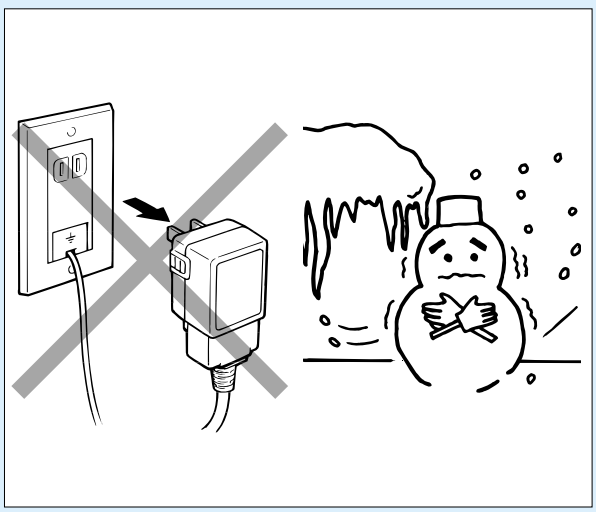
■故障を起こさないために守ってください。

便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり**漏電など故障の原因**となることがあります。

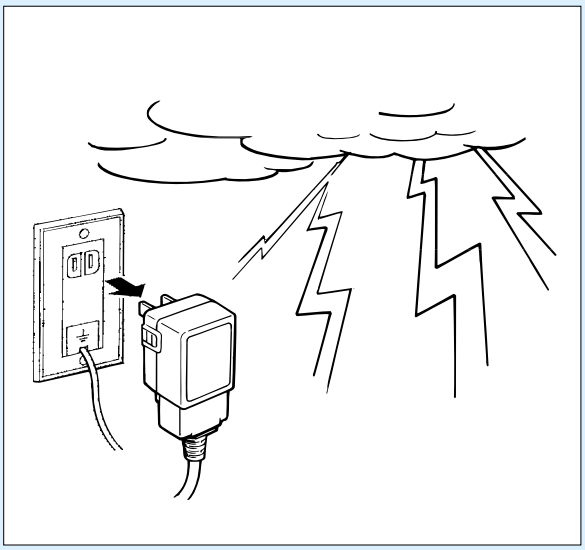
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。
※変色や**故障の原因**になります。



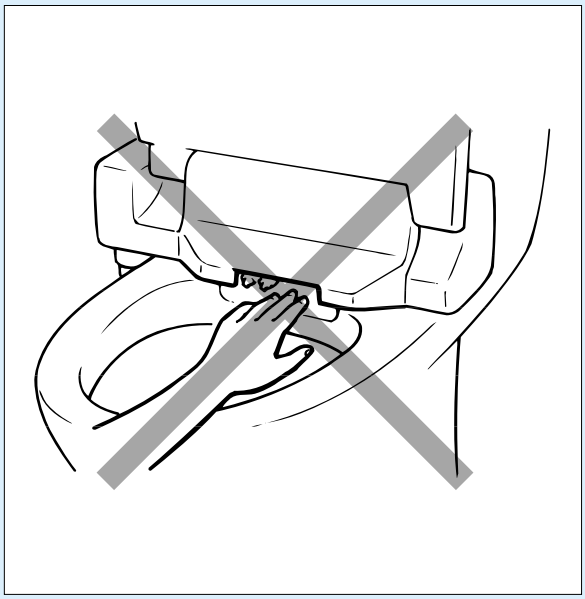
凍結の恐れがあるような冬期の夜間は、凍結による破損を防止するために漏電保護プラグを抜いたり、温水ダイアルを「低」にしないでください。(☞37ページ)



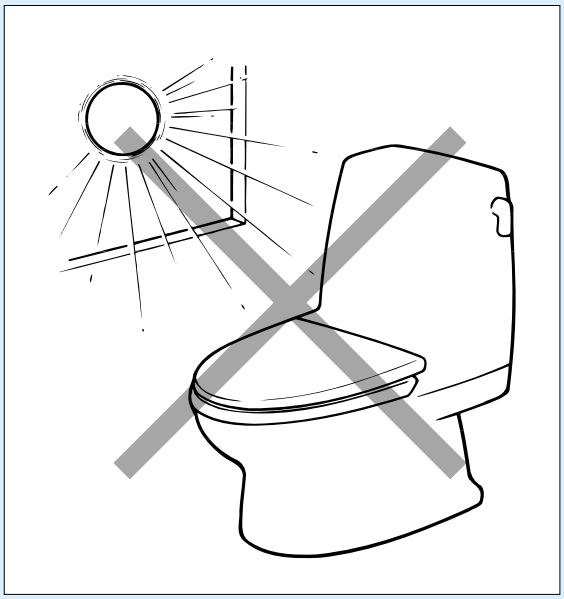
雷が近くで発生しているときは、漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。
※**事故や故障につながる場合**があります。



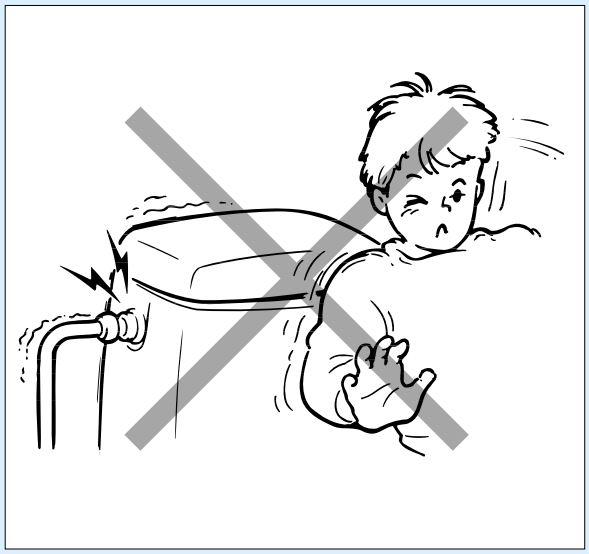
絶対に温風吹出口をふさがないでください。
※**故障の原因**となることがあります。



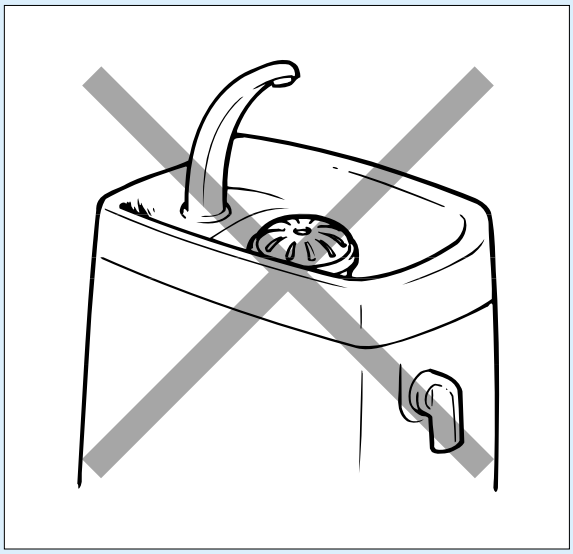
直射日光が当たらないようにしてください。
※樹脂部が変色することがあります。



ロータンクや便器に熱湯をそそがないでください。また、衝撃を与えないでください。
※**破損や漏水の原因**になります。

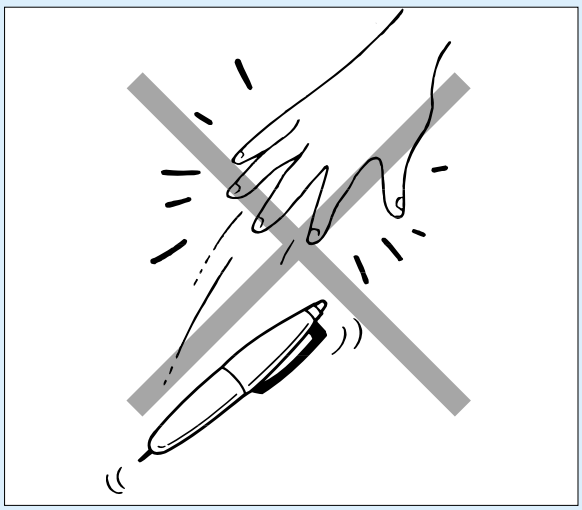


手洗付の場合、ロータンクに芳香洗浄剤や薬品を置かないでください。
※**故障の原因**になることがあります。



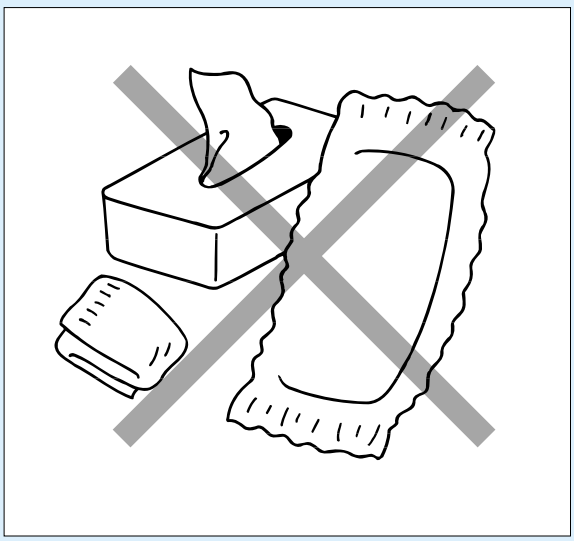
■故障を起こさないために守ってください。

鉛筆、ボールペン、くし、歯ブラシなどは配管内に詰まりますので、誤って便器に落としたときには、水を流す前に必ず拾いだしてください。

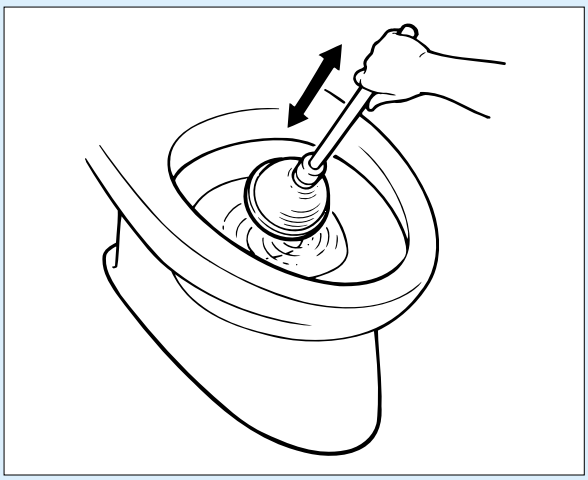


便器に汚物が付着して、便器洗浄しても容易に落ちないときは、ブラシで掃除してください。

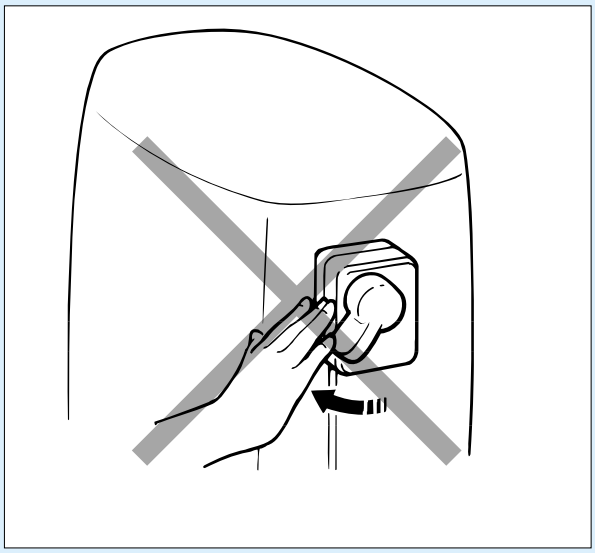
新聞紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、生理用ナプキンなど詰まりやすいものは流さないでください。



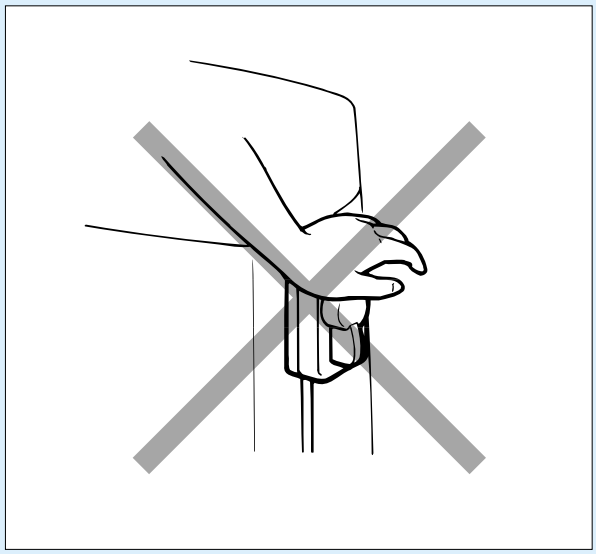
万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。
※便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。



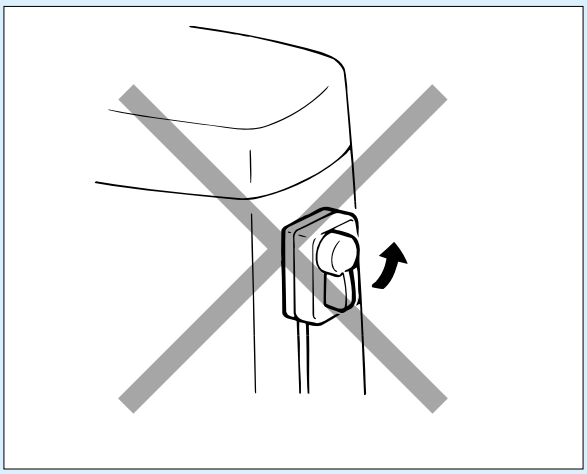
自動洗浄が作動している際、洗浄ハンドルを無理に止めないでください。
※**破損や故障**の原因になります。



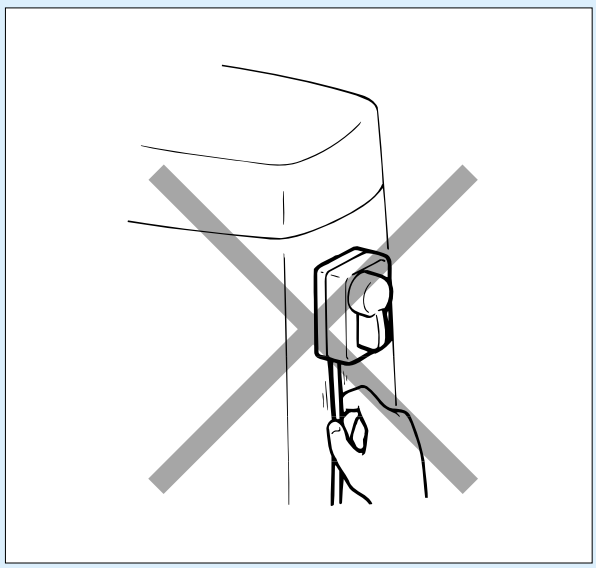
流せるもんを無理に動かしたり、もたれないでください。
※**破損や故障の原因**になります。



手動で洗浄ハンドルを回す場合、必ず手前に回してください。
※反対側に回すと鉢内に汚物が残るなど**洗浄不良となる場合があり、便器が詰まる原因**となります。



流せるもんの電源コードを引っ張らないでください。
※**破損や故障の原因**になります。



お手入れ方法

《日頃のお手入れ》

注意

お手入れをするときは、事故防止のために必ず漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。

便座や便フタ・カバー類（樹脂部）のお手入れのしかた

樹脂部は、柔らかい布で水ぶきをしてください。

頑固な汚れには**シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）**をお使いください。もしくは、食器用中性洗剤のうすめた液（100倍程度）を布につけ、固く絞ってからふいてください。食器用中性洗剤を使用した場合には、使用後に水道水で湿らせた布できれいにふきとってください。

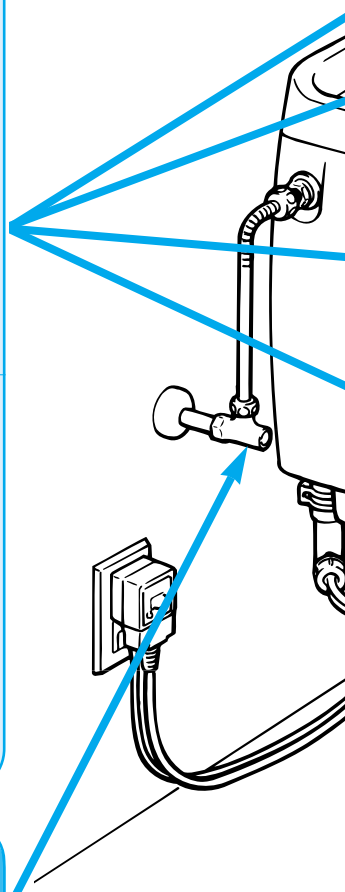
参考

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。31ページをご覧ください。

樹脂部のお手入れには、シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。
汚れに直接スプレーし、トイレットペーパーなどでふきとるだけですからとても簡単です。

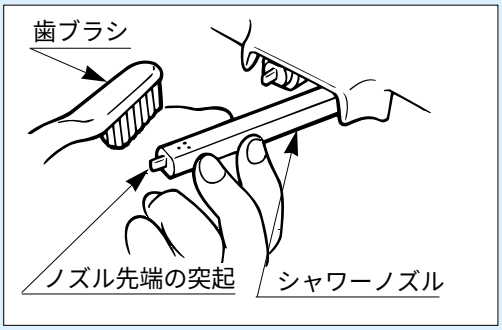
シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）
購入方法は、43ページをご覧ください。



止水栓や銅管（メッキ部）のお手入れのしかた

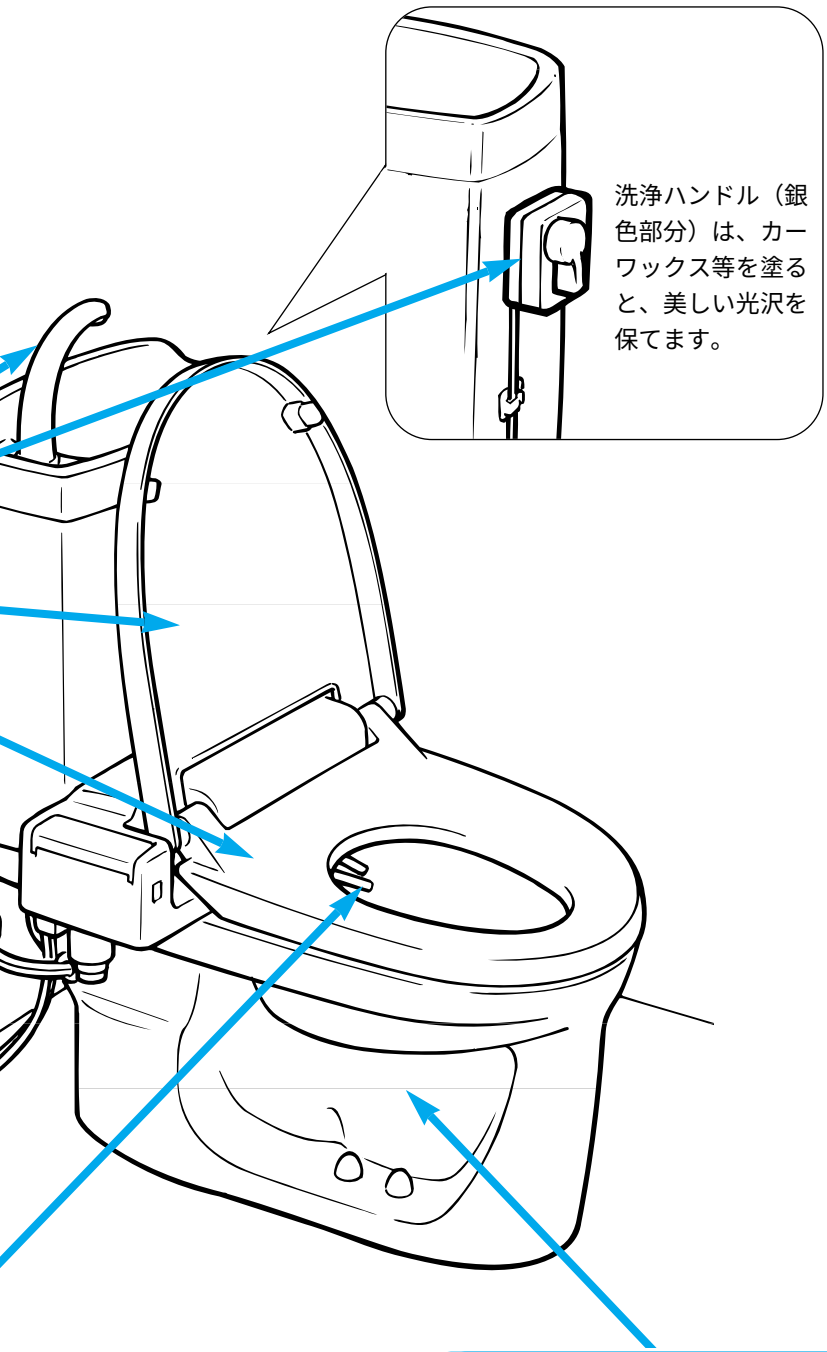
止水栓や銅管などのメッキ金具は、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくと、美しい輝きを保てます。

シャワー・チャームノズルのお手入れのしかた



ノズル先端の突起を指でつまんで引き出し、洗浄水が噴出する穴が汚れていたら歯ブラシで掃除してください。

ノズルを無理に引張ったり、曲げたりしないでください。



洗浄ハンドル（銀色部分）は、カーワックス等を塗ると、美しい光沢を保てます。

⚠ 警告

水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。

⚠ 注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用おそうじティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて感電・火災の原因となります。

便器（陶器部）のお手入れのしかた

樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
熱湯等はお使いにならないでください。便器が破損することがあります。

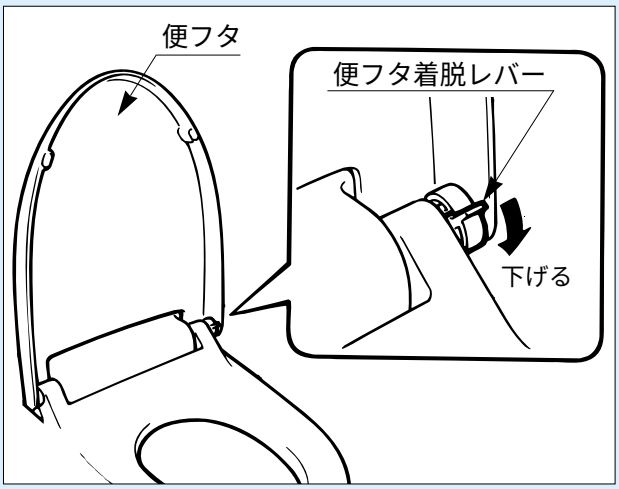
KILAMIC抗菌商品について

- キラミック抗菌商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮しますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合は、充分な抗菌効果を発揮できません。
- キラミック抗菌商品は菌の繁殖を抑制する効果を持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品により感染等が完全に防げるわけではありません。

《便フタを外して掃除する場合》

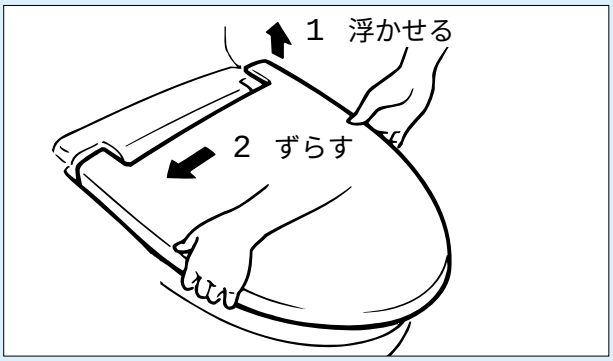
便 フ タ の 外 し か た

1. 便フタを垂直になるまで開け、便フタ着脱レバーを“ カチッ ”と音がするまで下げます。



2. 便フタの右側を持ち上げて便座から浮かせます。.....1

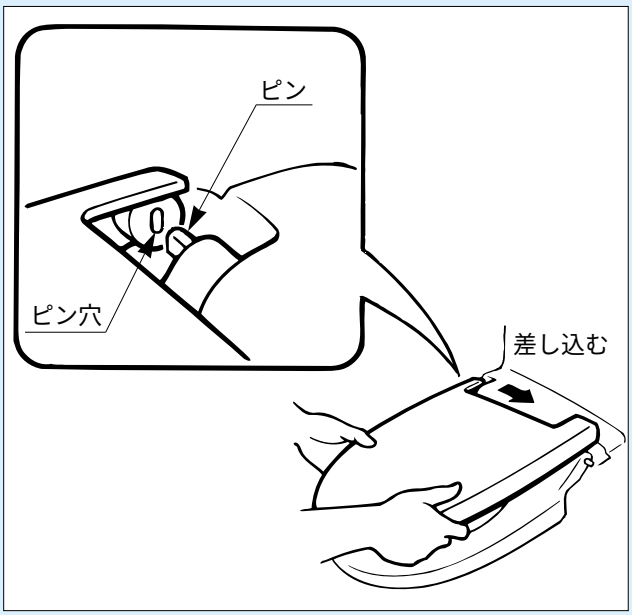
注意 **強引に持ち上げると割れるなど破損する原因となります。**



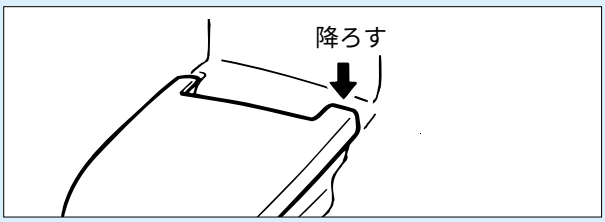
3. 便フタを左にずらして外します。.....2

便 フ タ の 組 付 け か た

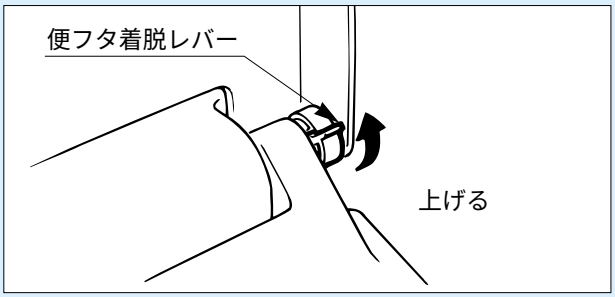
1. 便フタ左側のピン穴と便座のピンを合わせてはめ込みます。



2. 右側を降ろしてセットします。便フタが傾いていないことを確認してください。



3. 便フタ着脱レバーを“ カチッ ”と音がするまで上げます。



お手入れのあとは、便座に触れないようにして漏電保護プラグをコンセントに差し込み、漏電表示ランプの消灯と操作部の脱臭スイッチ表示ランプが点灯していないことを確認してください。

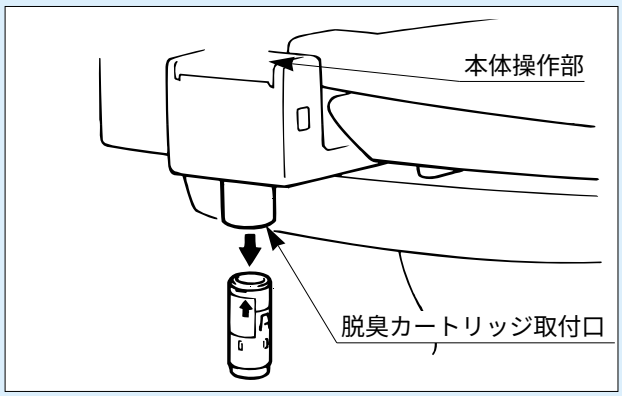
《脱臭効果が弱くなった場合》

ロータンク側面に装着されている脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、脱臭カートリッジを下記の要領にしたがって清掃してください。
脱臭カートリッジを清掃しても、まだニオイが気になる場合は、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。

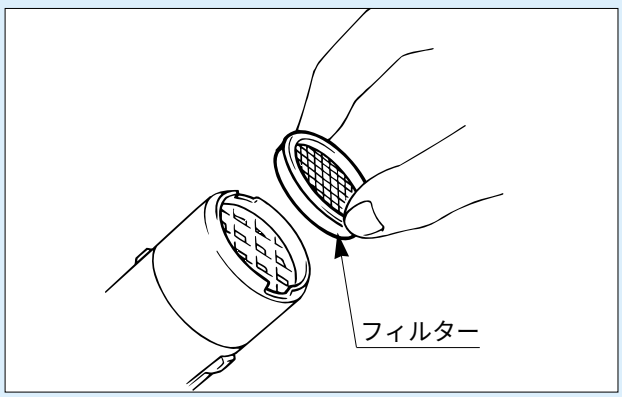
※脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

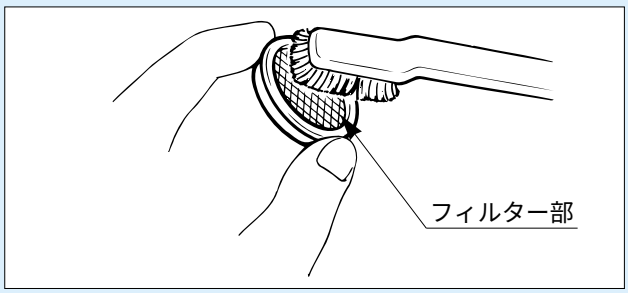
1. 本体操作部下に装着されている脱臭カートリッジを抜きます。



2. 脱臭カートリッジの先端に付いているフィルターを外します。

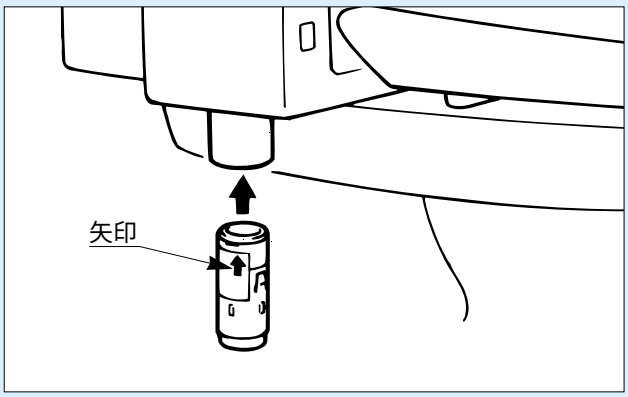


3. フィルターのホコリ等を歯ブラシで取り除きます。清掃後、フィルターを脱臭カートリッジに取り付けます。

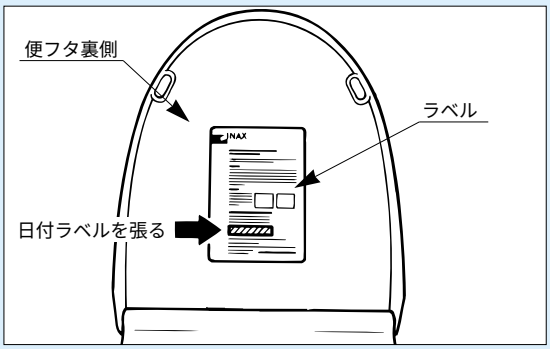


脱臭カートリッジは水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カートリッジの矢印を上にして本体下部の取付口に差し込みます。



脱臭カートリッジを交換した際には、次回交換の目安として日付ラベルに使用開始日を記入の上、便フタ裏のラベルに張り付けてください。



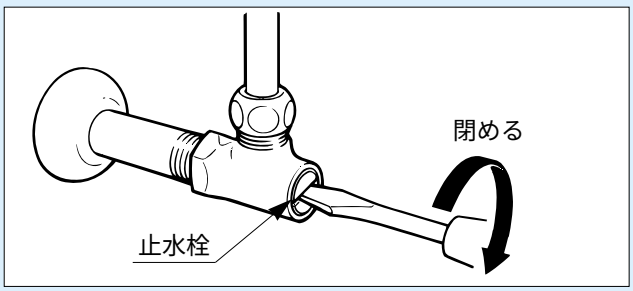
※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、43ページをご覧ください。

《ストレーナーの掃除》

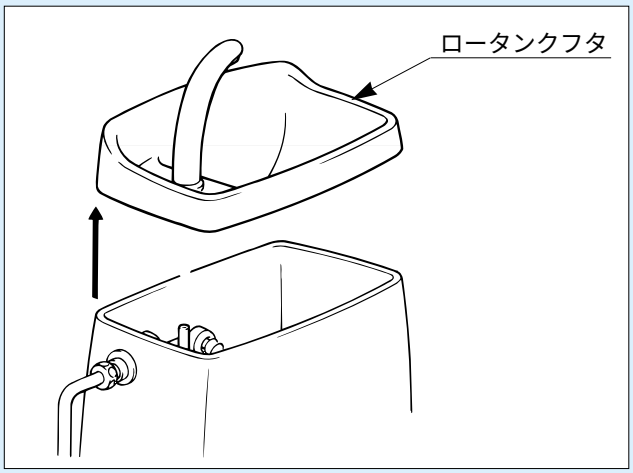
便器洗浄後、ロータンクへの給水時間が長くなりはじめたり、シャワー・チャームの出方がおかしくなったら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

ストレーナーの掃除方法

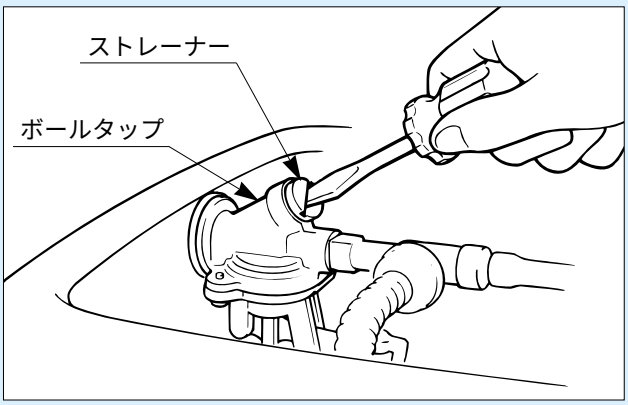
1.止水栓をしっかり閉めます。



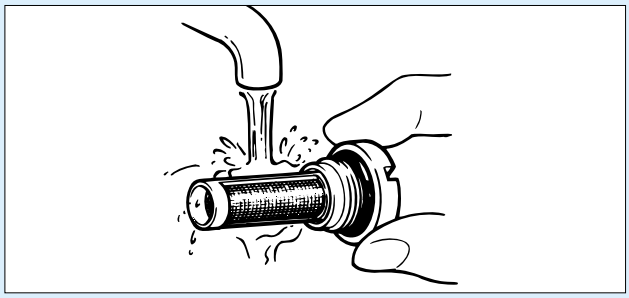
2. ロータンクフタを外します。



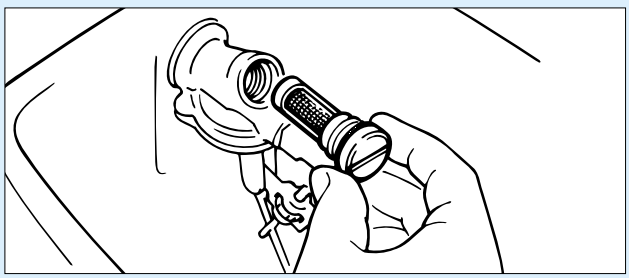
3. ボールタップの ストレーナーを回して外します。



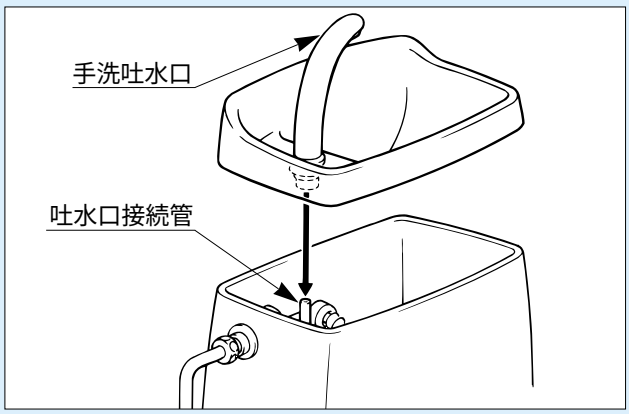
4. ストレーナーを水洗いしてゴミを取り除きます。



5. ストレーナーを取外しの逆の手順で取り付けます。



6. ロータンクフタを取り付けます。
手洗付は、手洗吐水口と吐水口接続管を合わせます。

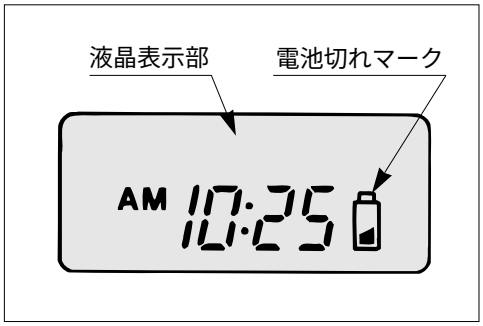


7. 止水栓を開けます。

《リモコンのお手入れ》

リモコンの電池の寿命が近づくと、液晶表示部に電池切れマークが点滅表示します。

下記の要領で新しい電池に取り替えてください。



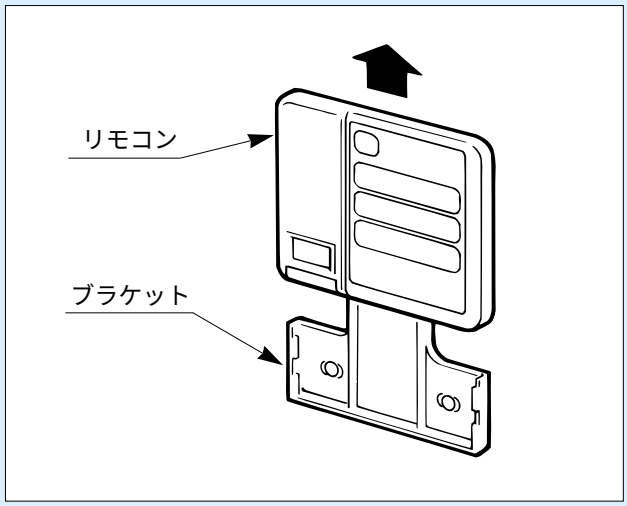
注意

●電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。

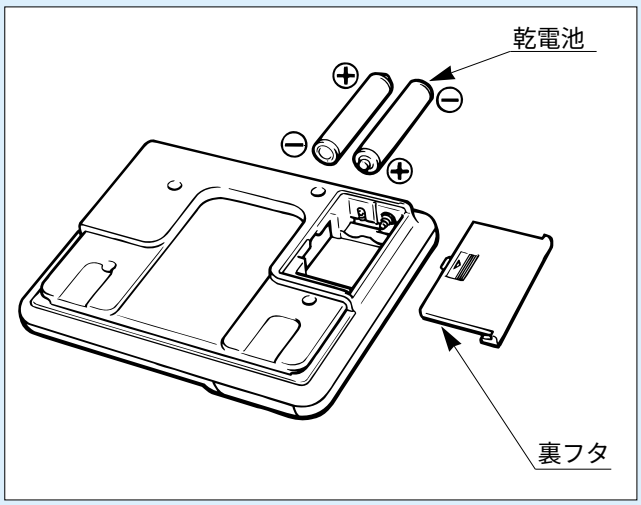
●新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

リモコン電池の取替方法

1. リモコンを上に持ち上げて、ブラケットから外します。



2. 裏フタを外し、新しい乾電池（1.5V単三、2本）に取り替えます。



3. 裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。

《漏電保護プラグの点検》

漏電保護プラグの点検方法

1. 漏電保護プラグのテストボタンを押して、漏電表示ランプが点灯することを確認してください。
2. リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認してください。

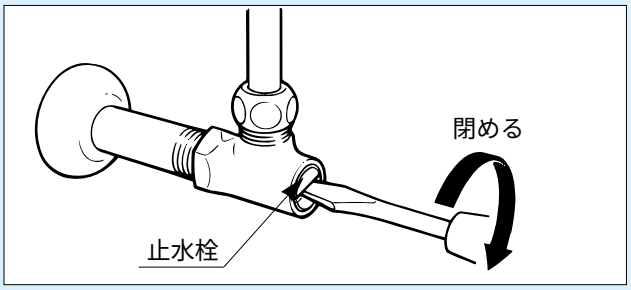
長期間使用しない場合

《長期間使用しないときの準備》

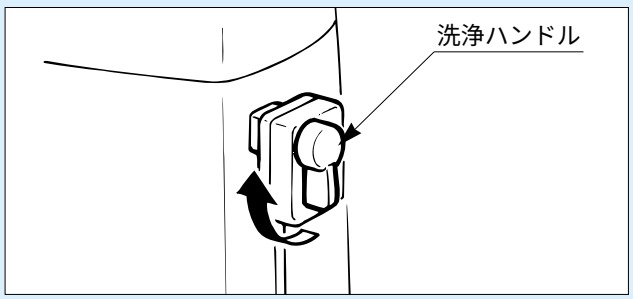
旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないと中の水が汚れて詰まりの原因になります。また、冬期などで冷え込みが厳しいときには、凍結して破損することがあります。これらを防止するため、以下の手順でシャワートイレ内の水を抜いてください。特に、別荘でお使いの場合は、帰宅前に必ず行ってください。人がいない家では予想以上に室温が下がります。

水抜きおよび電源の取外し

1. 止水栓を閉めて、ロータンクへの給水を止めます。

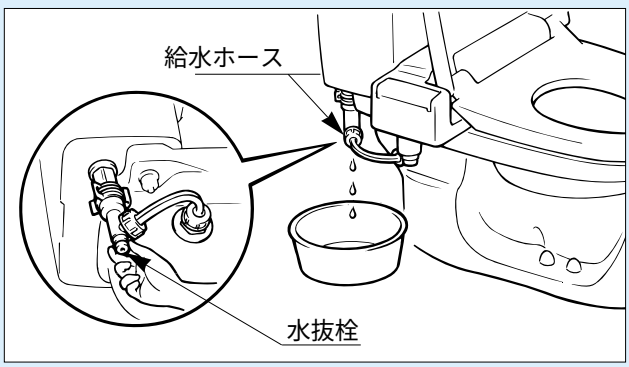


2. 便器の洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を抜きます。



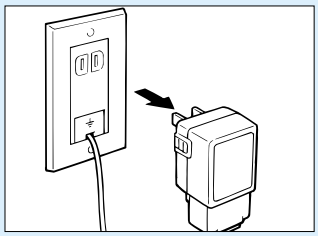
3.ロータンク左下にある給水ホースの下に洗面器等（容量が2.0L以上）を置きます。

4.給水ホースの水抜栓をゆるめて、水を抜きます。水抜き後、水抜栓を閉めてください。



5. 洗面器が置けない場合、便座に直接手を置いたまま、シャワースイッチ「強」を押します。このとき、洗浄水が周囲に飛び散らないように手で受け止めてください。

6. 漏電保護プラグをコンセントから抜きます。



注意

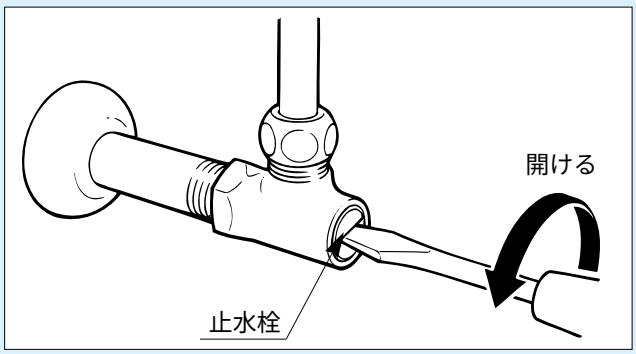
特に凍結の恐れがある地域などでは、凍結破損防止のため、給水管内から水を抜く必要があります。

寒冷地仕様（水抜式）をお使いの方は、上記の手順に加えて水抜栓を操作して必ず水を抜いてください。（☞38ページ）

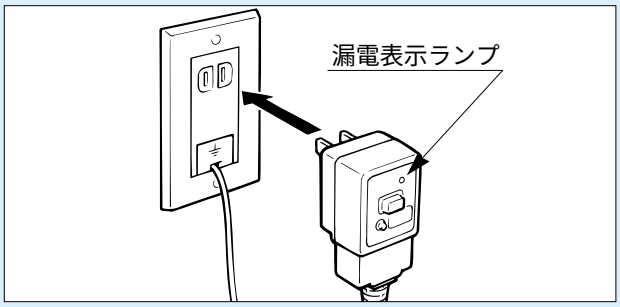
《再び使用するときの操作（試運転）》

シャワー洗浄・チャーム洗浄の確認

1. 止水栓を開いて、ロータンクへの給水を行います。



2. 漏電保護プラグをコンセントに差し込み、漏電保護プラグの漏電表示ランプが点灯していないことを確認します。



3. 便器の洗浄ハンドルを操作して、便器内洗浄を数回行います。（温水タンクへの給水）

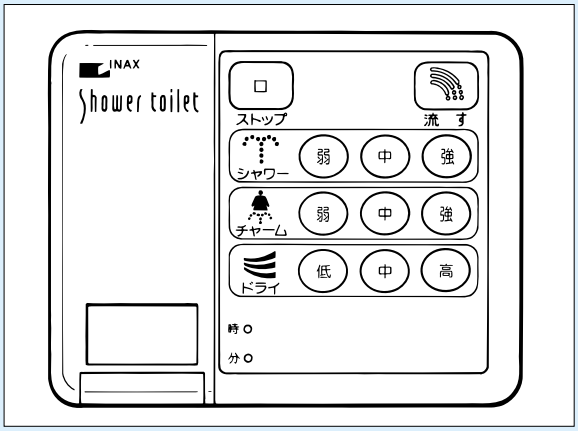
4. 腕を便座にのせ、シャワースイッチを押します。シャワーが噴出してきたら、周囲に飛び散らないように手のひらで受けてください。ストップスイッチを押すとシャワーが停止します。

注意

便座に触れないとシャワー、チャームが作動しません。
したがって洗浄水を出す場合は、必ず便座に触れたままスイッチを押してください。

5. シャワースイッチを押し替えて洗浄水の強さが変わることを確認します。

6. チャームスイッチを押して、シャワー洗浄と同じように洗浄水が噴出することを確認します。



※ 他の機能も正常に作動するか、“ ご使用方法 ” の項目にしたがって操作してみてください。もし、正常に作動しないことがありましたら “ 修理を依頼される前に ”（39ページ）をご覧になってください。

冬期凍結の恐れがある場合

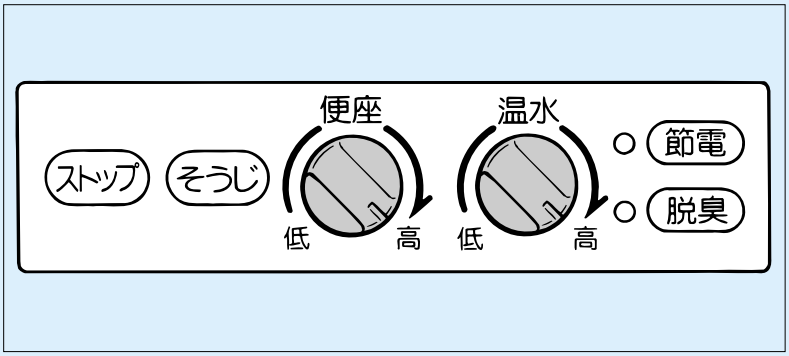
冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

漏電保護プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込んでおいてください。

一 般 的 な 凍 結 防 止 方 法

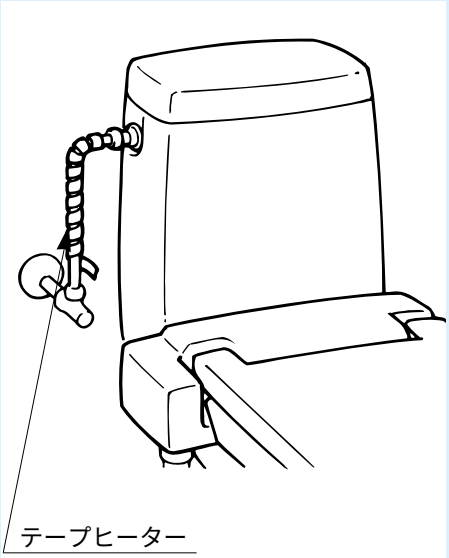
必ず温水ダイアルを「高」にしてください。
温水タンクの保温効果により溜水凍結による破損を防止します。

特に凍結の恐れのある夜間は、便フタを閉じ、暖房便座の温度を「高」にしておいてください。



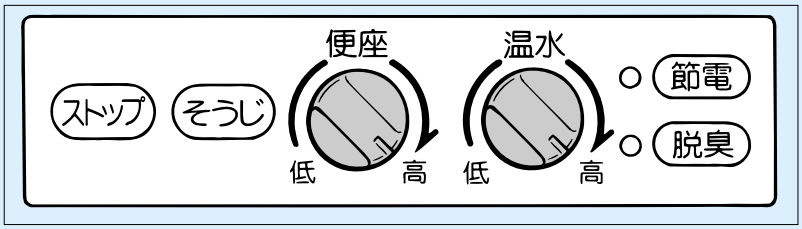
それでも凍結の恐れのある地域では、できるだけトイレ室内の暖房を行うようにします。

もし、室内が暖房できないときは、接続銅管に市販のテープヒーターを取り付けます。



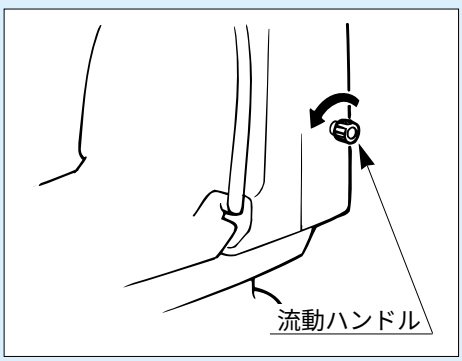
寒冷地仕様の流動式タイプの便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 室内を暖房し、温水ダイアルと便座ダイアルを「高」にして便フタを閉じます。



3.ロータンク左下にある給水ホースの下に洗面器等を置き、給水ホースの水抜栓をゆるめて水を抜きます。水抜き後、水抜栓を閉めます。(☞35ページ)

2. 流動ハンドルを回して、ロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。

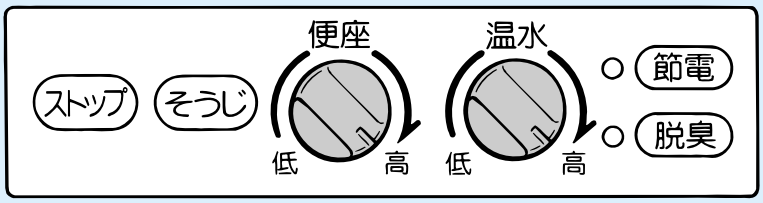


参考

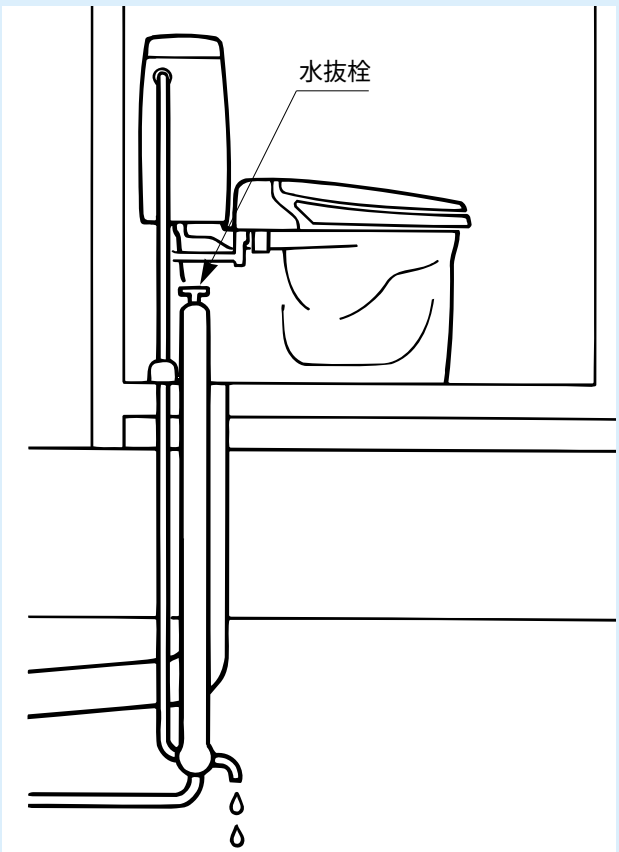
流動ハンドルをいっぱいまで回すと1時間に約100Lの水量が出ます。このとき約-10℃まで凍結を防止します。

寒冷地仕様の水抜式を使用している場合の凍結防止方法

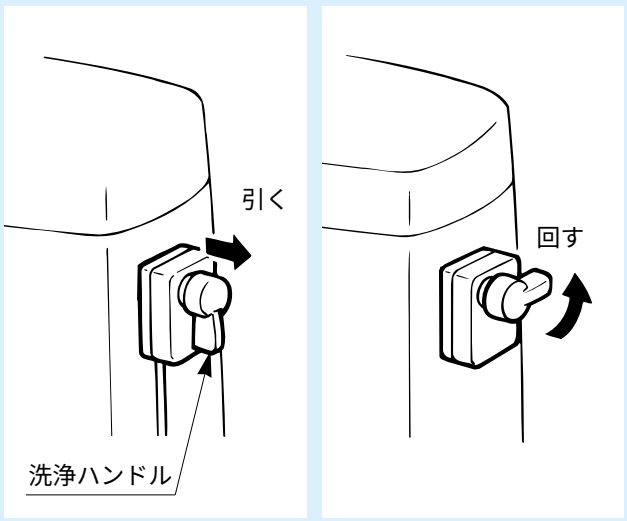
1.シャワートイレ内部の凍結防止のため、必ず温水ダイアルと便座ダイアルを「高」にして便フタを閉じます。
できるだけトイレ室内の暖房を行うようにします。



2.室内の水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。



3.ロータンクのハンドルを操作して、ロータンク内の水を抜きます。



4.ロータンク左下にある給水ホースの下に洗面器等を置き、給水ホースの水抜栓をゆるめて水を抜きます。水抜き後、水抜栓を閉めます。
(☞35ページ)

5.トイレ室内を暖房します。

修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現　象	原　因	処　置
ロータンクまたは便器下部に水滴がついている。	湿度が高く結露した。	こまめにふき取ってください。
洗浄水が出ない。	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	漏電保護プラグがコンセントに差し込まれていない。	漏電保護プラグを完全に差し込みます。
	漏電保護プラグをコンセントに差し込むとき、便座に触れていた。	便座に触れないようにして、漏電保護プラグを差し直します。
	漏電している。（漏電表示ランプが点灯している。）	漏電保護プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、漏電保護プラグを抜き、修理を依頼してください。
	止水栓が閉じられている。	止水栓を左に回します。（☞9ページ）
	着座センサーが入っていない。	着座しないと洗浄水はでません。（☞19ページ）
	リモコンの電池が切れている。	新しい電池に交換します。（☞34ページ）
	温水タンクが満水になっていない。	便器洗浄を2～3回行います。
洗浄水が温かくない。	温水ダイアルが適当な温度に調節されていない。	温水ダイアルを回し、適当な温度に調節します。（☞11ページ）
	長時間洗浄した。	約3分で温かくなります。（☞21ページ）
	温水タンクが満水になっていない。	便器洗浄を2～3回行います。
	節電中です。	節電時間を変更します。（☞17ページ）
暖房便座が暖かくない。	便座ダイアルが適当な温度に調節されていない。	便座ダイアルを回し、適当な温度に調節します。（☞11ページ）
	節電中です。	節電時間を変更します。（☞17ページ）
長時間座ると便座がぬるく感じる。	便座ヒーターオートOFF機能が働いている。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。（☞11ページ）
脱臭の表示ランプが点滅している。	温水、便座のいずれかの機能に不具合が生じている。	故障していますのでコンセントから漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。
便器内に水が流れっぱなしになる。	洗浄ハンドルの鎖がからまっている。	ロータンクフタを外し、鎖のからまり、またはフロート弁のひっかかりを取ります。
	フロート弁がひっかかっている。	
	停電のため、流せるもんの洗浄ハンドルが途中で止まっている	洗浄ハンドルを降ろします。（☞21ページ）
座ったら音がする。	脱臭ファンの作動音です。	（☞20ページ）

上記処置で故障が直らない場合は、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室へご連絡ください。

アフターサービス

《修理依頼・ご相談について》

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの販売店、またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

- “ 取扱説明書 ” どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき
- 《故障かなと思ったら》の処置でも直らなかった場合
- コードの傷みやコンセントのガタツキ
- コンセントや漏電保護プラグ、コードの過熱

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

《定期点検のおすすめ》

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

《保証書と保証期間》

保　証　に　つ　い　て

この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間は取付けの日から１年間です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・㈱INAXメンテナンス・お客さま相談室にお問い合わせください。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度本書をよくお読みいただき、ご確認の上なお異常のあるときには、お求めの販売店・当社支社・営業所・㈱INAXメンテナンス・お客さま相談室に修理を依頼してください。
〈連絡していただきたい内容〉
1.ご住所・ご氏名・電話番号
2.商品名・品番
（便フタ裏側のラベル、または保証書をご覧ください。）
3.ご購入日
（保証書をご覧ください）
4.故障内容・異常の状況
（できるだけ詳しく）
5.訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

最　大　定　格		AC100V・640W　50／60Hz
便器洗浄方式・実容量		サイホン式・9.0L
商　品　寸　法		幅430×奥行785×高さ830（手洗無）、865（手洗付）(mm)
商　品　質　量		45kg（タンク部：14kg、便器部：31kg）
洗浄	温水タンク・容量	貯湯式2.4L
	ノ　ズ　ル	シャワー・チャーム専用　オートスライド式
	ノ　ズ　ル　穴	シャワー：φ1.1×3、チャーム：φ1.1×4
	シャワー吐水量	0～1.3L／分（3段階調整）
	チャーム吐水量	0～1.3L／分（3段階調整）
	給　水　方　式	電磁ポンプによる加圧方式
	温水ヒータ容量	500W
	温水タンク内制御温度	水温～約40℃
	安　全　装　置	安全サーモスタット・温度ヒューズ・ 空焚き防止フロートスイッチ・高温感知スイッチ
温風乾燥	風　　量	0.3m³／分
	温風ヒータ容量	0・140・280W
	温　度　調　節	低・中・高
	安　全　装　置	温度ヒューズ
暖房便座	ヒ　ー　タ　容　量	48W
	表　面　温　度	切（室温）～約40℃
	温　度　調　節	無段階切替
	安　全　装　置	安全サーモスタット
脱臭	脱　臭　方　式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式
	脱　臭　能　力	0.08m³／分
	脱臭カートリッジ寿命	約7年
節　電　機　能		節電タイマー6時間（6時間後自動復帰／24時間毎繰返タイマー）
電　源　コ　ー　ド		有効長さ1.2m（漏電保護プラグ）
その他の機能		●着座センサー ●ノズルそうじスイッチ ●便座・便フタスローダウン ●便器自動洗浄 ●便フタワンタッチ着脱機構

注意　この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

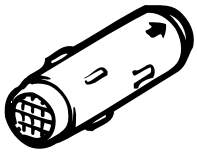
別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

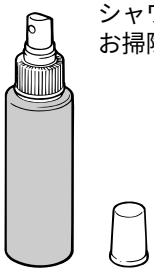
■取替え用脱臭カートリッジ　品番：CW-71

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。（☞32ページ）


脱臭カートリッジ

■シャワートイレお掃除クリーナー　品番：CWA-20

トイレ用洗剤や住宅用洗剤などで便座などの樹脂部をお手入れすると割れて事故につながることがあります。便座や便フタ、タンクカバーの樹脂部には、シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。（☞29ページ）


シャワートイレ
お掃除クリーナー

■シートカバー品番：ACF-355、ACF-455（シャワートイレ用）

■便フタカバー品番：ACF-343、ACF-443（シャワートイレ用）

他社製品や不適切なカバーによっては、着座センサーが入り放しになったり、温風口をふさいだりして不具合が生じる場合があります。

シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリーからお選びください。

※ このほかにトイレ用マット、スリッパ、ペーパーホルダーカバー、タオルを用意しております。詳しくは、お求めのシャワートイレ販売店またはお近くのINAXショールームにお問い合わせください。

別売品の購入方法

●直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。（一部、取扱っていない場合もあります。）

●宅配サービスを利用される場合

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。（ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794）宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

株式会社 INAX

本　　社 ✆0569-35-2700　札幌支社 ✆011-271-1701　東北支社 ✆022-301-1701
東京支社 ✆03-5541-7111　西東京支社 ✆0425-27-3341　横浜支社 ✆045-242-1710
千葉支社 ✆043-227-8171　埼玉支社 ✆048-668-1177　東関東支社 ✆028-637-3379
関越支社 ✆0273-27-1793　甲信支社 ✆0263-36-2166　名古屋支社 ✆052-201-1717
静岡支社 ✆054-251-1710　北陸支社 ✆0762-64-1710　大阪支社 ✆ 06-539-3500
京滋支社 ✆075-222-1794　広島支社 ✆082-223-1710　四国支社 ✆0878-21-1701
福岡支社 ✆092-282-3151　南九州支社 ✆096-322-1794

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌 ―― 011-271-1710　青森 ―― 0177-74-2345　仙台 ―― 022-265-1710　郡山 ―― 0249-22-7503
水戸 ―― 029-227-1718　高崎 ―― 0273-25-1257　宇都宮 － 028-634-2133　大宮 ―― 048-651-1791
銀座 ―― 03-5250-6560　新宿L21 － 03-3340-1700　千葉 ―― 043-222-1701　横浜 ―― 045-242-9290
松本 ―― 0263-36-7410　岐阜 ―― 058-276-1711　静岡 ―― 054-251-1701　名古屋 － 052-201-1715
津 ――― 0592-26-1715　新潟 ―― 025-228-1701　金沢 ―― 0762-62-1701　京都 ―― 075-231-1716
奈良 ―― 0742-35-3894　大阪 ―― 06-539-4016　神戸 ―― 078-361-6680　岡山 ―― 086-222-0155
徳島 ―― 0886-26-1703　松山 ―― 089-931-5730　高松 ―― 0878-21-1782　広島 ―― 082-227-1701
松江 ―― 0852-31-6038　山口 ―― 0839-73-2424　福岡 ―― 092-471-1700　熊本 ―― 096-322-1894
鹿児島 － 099-227-1755

東京お客さま相談室 ―― 03-5381-1799　　名古屋お客さま相談室 ― 052-201-1733
大阪お客さま相談室 ――― 06-539-3504

取扱店

GCW-0026(97013)